

2024年度中間期 決算説明資料

2024年11月19日

SOMPOホールディングス株式会社

目次

エグゼクティブ・サマリー	3
連結業績	
決算のポイント①2024年度中間期実績	5
決算のポイント②2024年度通期（今回予想）	6
決算のポイント③国内損保（自動車保険・政策株式）と海外保険（3Q速報）	7
決算のポイント④2024年度株主還元	8
（参考）連結の業績変動要因（中間期実績）	9
（参考）2024年度通期業績予想修正	10
（参考）連結の業績変動要因（通期予想）	11
（参考）決算数値	12
事業別詳細	
国内損保事業（損保ジャパン）	
国内損保事業（損保ジャパン）の業績変動要因	14
保険引受利益	15
正味収入保険料	16
コンバインド・レシオ	17
損害率	18
事業費率	19
資産運用損益	20
（参考）自動車保険関連の指標①	21
（参考）自動車保険関連の指標②	22
（参考）火災保険、新種保険関連の指標	23
（参考）国内自然災害	24
（参考）運用資産ポートフォリオ	25
（参考）純利益へのコンバージョン	26
（参考）決算数値	27
海外保険事業	
海外保険事業の業績変動要因	29
収入保険料（SIコマーシャル）	30

コンバインド・レシオ（SIコマーシャル）	31
SIコンシューマー業績概況	32
運用資産ポートフォリオ・資産運用損益	33
（参考）海外自然災害（SIコマーシャル）	34
（参考）純利益へのコンバージョン	35
（参考）決算数値	36
国内生保事業	
国内生保事業（ひまわり生命）の業績変動要因	38
年換算保険料	39
事業費	40
運用資産ポートフォリオ・資産運用損益	41
（参考）修正純資産へのコンバージョン	42
（参考）純利益へのコンバージョン	43
（参考）決算数値	44
介護事業	
介護事業の業績変動要因	46
売上高・営業利益率・入居率	47
ERM	
ESR（99.5%VaR）	49
（参考）実質自己資本・リスク量のブレイクダウン	50
（参考）運用資産ポートフォリオ（グループ連結ベース）	51
（参考）経営数値目標等	52

為替レート（米ドル/円）		
2024年度 中間期	142.73円（対前年：△4.6%）	2024年9月末
	－ 海外※ 161.07円（対前年：+ 11.1%）	2024年6月末
2024年度 通期業績予想	142.73円（対期初予想：△5.7%）	2024年9月末
	（参考）期初予想 151.41円	2024年3月末

※ 海外保険事業

2024年度 中間期業績

- 2024年度中間期の修正連結利益は、**+ 223億円増益の1,556億円**
 - ・ 国内損保は、火災保険のベース収支改善等で自動車事故率・修理費単価上昇等の影響をオフセット
 - ・ 海外保険は、債券の利回り向上による利配増等を主因に資産運用が好調継続
- 2024年度中間期の連結純利益は、政策株式削減加速を主因に**+ 1,307億円増益の2,622億円**

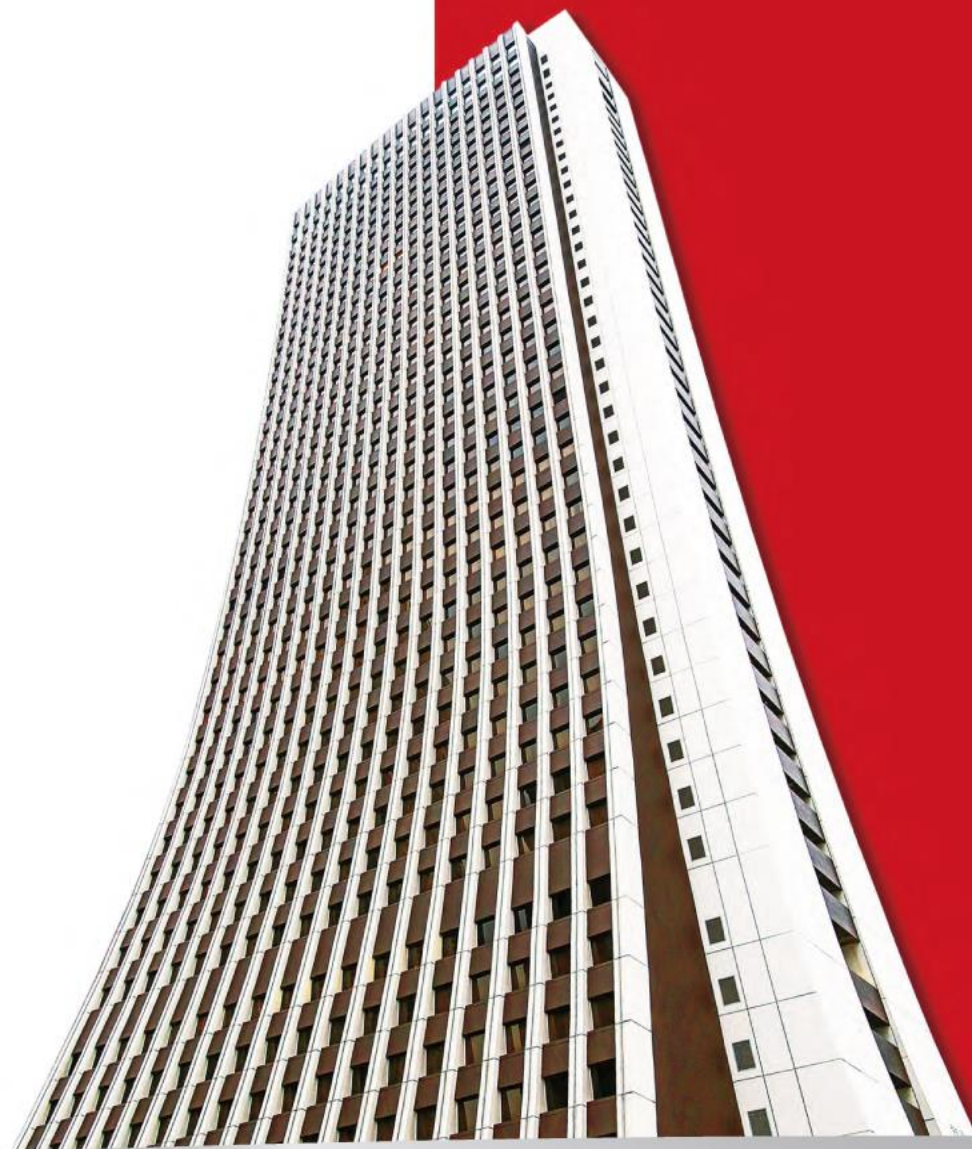
2024年度 通期業績予想 (今回予想)

- 2024年度通期の修正連結利益は、**期初予想比 + 150億円上方修正の2,700億円**
 - ・ 国内損保は、自動車の発生損増加を資産運用利益増等がオフセットし**期初予想比 + 100億円**
 - ・ 海外保険は、為替によるマイナス影響はあるも資産運用利益がけん引し、**期初予想比 + 40億円**
なお、北米ハリケーン（9月Helene、10月Milton）を踏まえても、**自然災害は予算内**
- 2024年度通期の連結純利益は、**期初予想対比 + 1,700億円の4,000億円**

株主還元

- 2024年度中間期の総還元額は、**自己株式取得1,550億円を含む2,094億円**
- 2024年度通期の総還元額（予想）は**対前年2倍超となる3,430億円 + α**
 - ・ **年間の増配ペースを + 12円 → + 32円（予想）（+ 167%）に拡大**
（通期の一株当たり配当金は132円）

連結業績



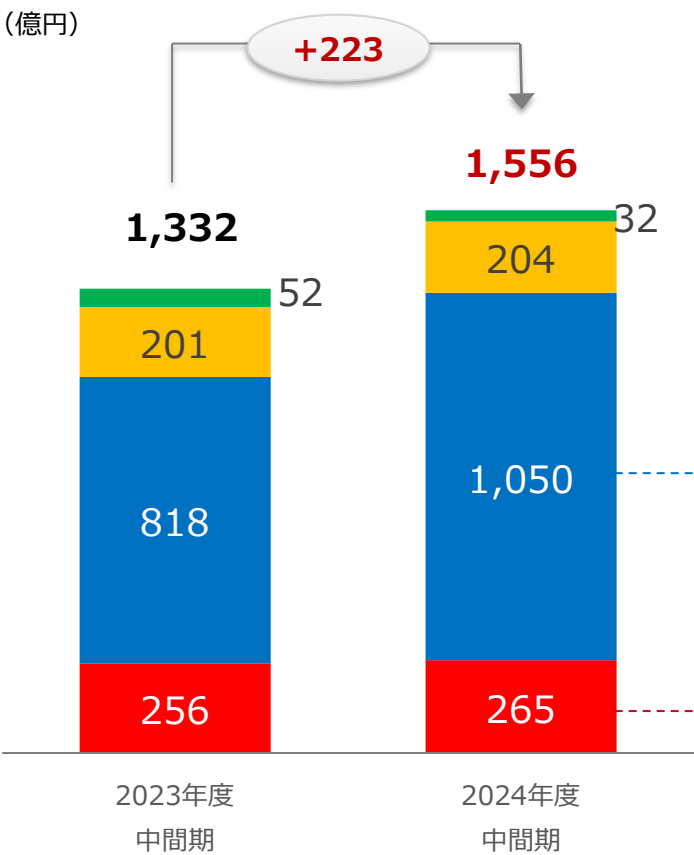
決算のポイント①2024年度中間期実績

- 2024年度中間期の修正連結利益は、海外保険事業の増益を主因に+223億円の増益となる1,556億円
- 国内損保は自動車事故件数増・修理費単価上昇等の影響を火災保険のベース収支改善等でオフセット、海外保険は資産運用が好調継続

2024年度中間期の修正連結利益変動要因

■ 国内損保 ■ 海外保険 ■ 国内生保 ■ 介護等

(億円)



海外保険 対前年+232億円

(参考)
為替レート (米ドル/円) 144.99円→161.07円

保険引受利益	△90億円
北米の大口事故 (火災)	△50億円
その他 (地理的拡大等に伴う事業費増加等)	△40億円
資産運用利益	+280億円
債券の利回り向上による利配増	+220億円
為替影響	+90億円

国内損保 対前年+9億円

保険引受利益	+60億円
自然災害	+80億円
火災保険のベース収支改善	+70億円
新システム償却費	△40億円
自動車事故件数増・修理費単価上昇	△70億円
資産運用利益	△40億円

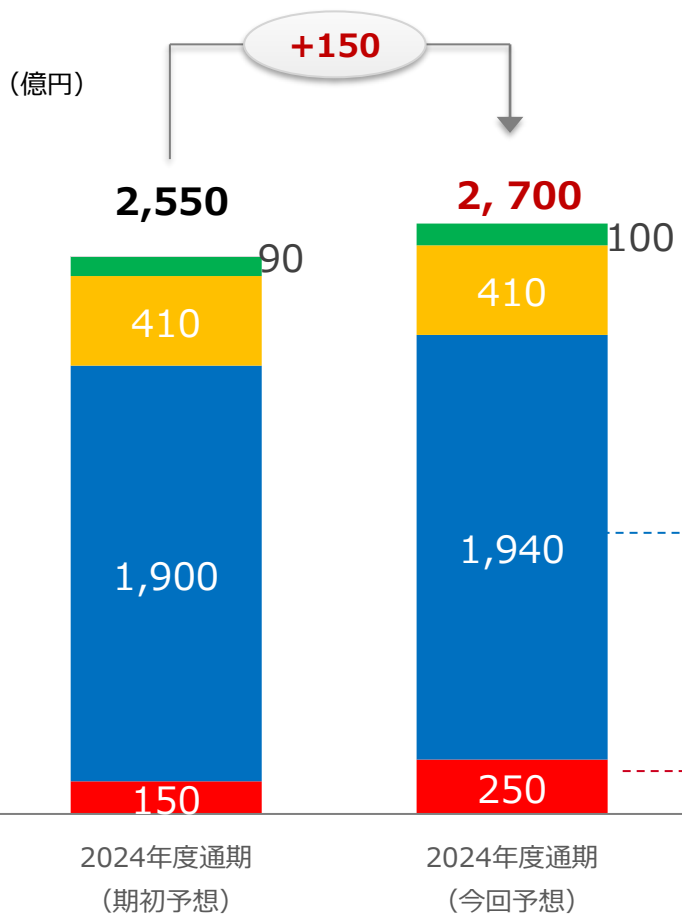
※修正利益ベース (税後)、概算

決算のポイント②2024年度通期（今回予想）

- 2024年度通期の修正連結利益（今回予想）は、期初予想比+150億円上方修正の2,700億円
- 国内損保は資産運用利益増で自動車事故件数増・修理費単価上昇等の影響をオフセット、国内外とも資産運用は期初予想を上回る見込み

2024年度通期の修正連結利益（今回予想）の変動要因

■ 国内損保 ■ 海外保険 ■ 国内生保 ■ 介護等



海外保険 対期初予想+40億円

保険引受利益等	△120億円
- 北米大口事故（火災）等による発生損増加影響 - 種目構成の変化による影響等	△80億円 △50億円
資産運用利益	+270億円
為替影響	△110億円

(参考)

為替レート（米ドル/円）151.41円→142.73円

(参考) 海外保険事業の為替前提

	為替 (ドル円)	修正利益 (概算)
今回予想 (9月末)	142.73	1,940億円
直近 (10月末)	153.64	2,080億円

国内損保 対期初予想+100億円

保険引受利益	+20億円
- 自然災害 - 火災保険のベース収支改善 - 自動車事故件数増・修理費単価上昇	+110億円 +30億円 △125億円
資産運用収益	+60億円

※修正利益ベース（税後）、概算

決算のポイント③国内損保（自動車保険・政策株式）と海外保険（3Q速報）

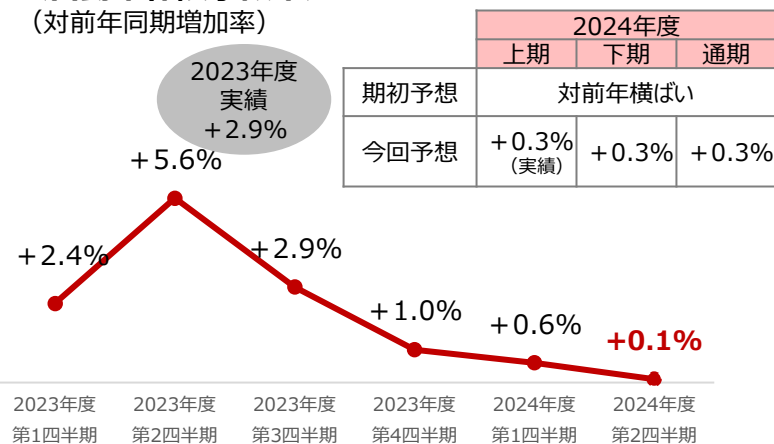
国内損保

自動車保険

- 2024年度中間期は事故率・修理費単価ともに**若干上振れ**
- 通期（今回予想）は、事故率に**一定保守性を織込み**、修理費単価上昇率は**下期にかけて緩やかになる想定**

<自動車保険事故率>

（対前年同期増加率）



<修理費単価上昇率※1>

（対前年度増加率）

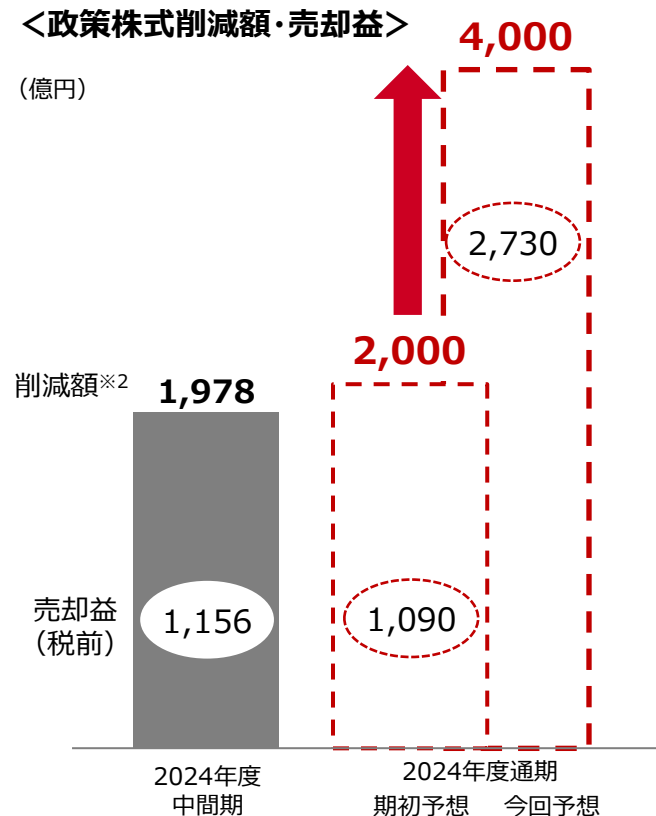


政策株式

- 2024年度中間期は政策株式を**1,978億円削減**
- 通期は**期初予想から倍増の4,000億円を削減**、**売却益（税前）は2,730億円**を見込む

<政策株式削減額・売却益>

（億円）

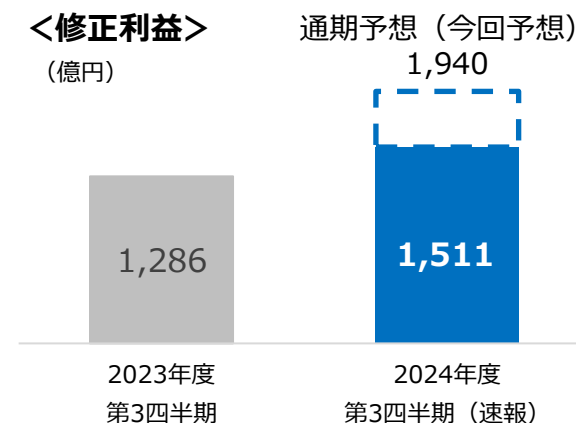


海外保険

- 第3四半期の修正利益（速報）は**+224億円増益の1,511億円**、資産運用利益が好調継続
- 北米ハリケーン影響を踏まえても**自然災害は期初予算内**

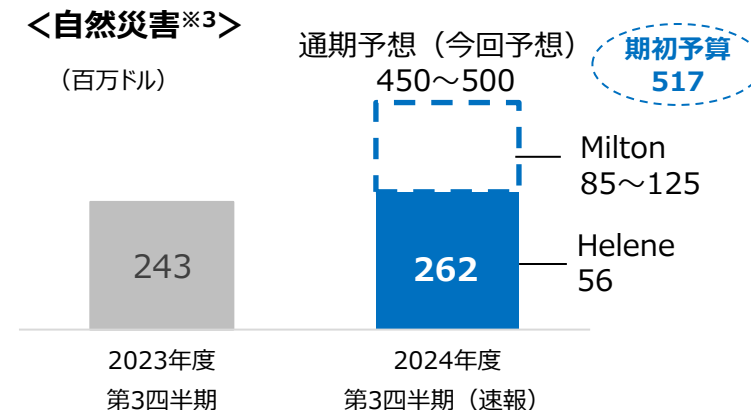
<修正利益>

（億円）



<自然災害※3>

（百万ドル）



※1 車両（自然災害影響を除く）と対物の合算、大口事故を除く

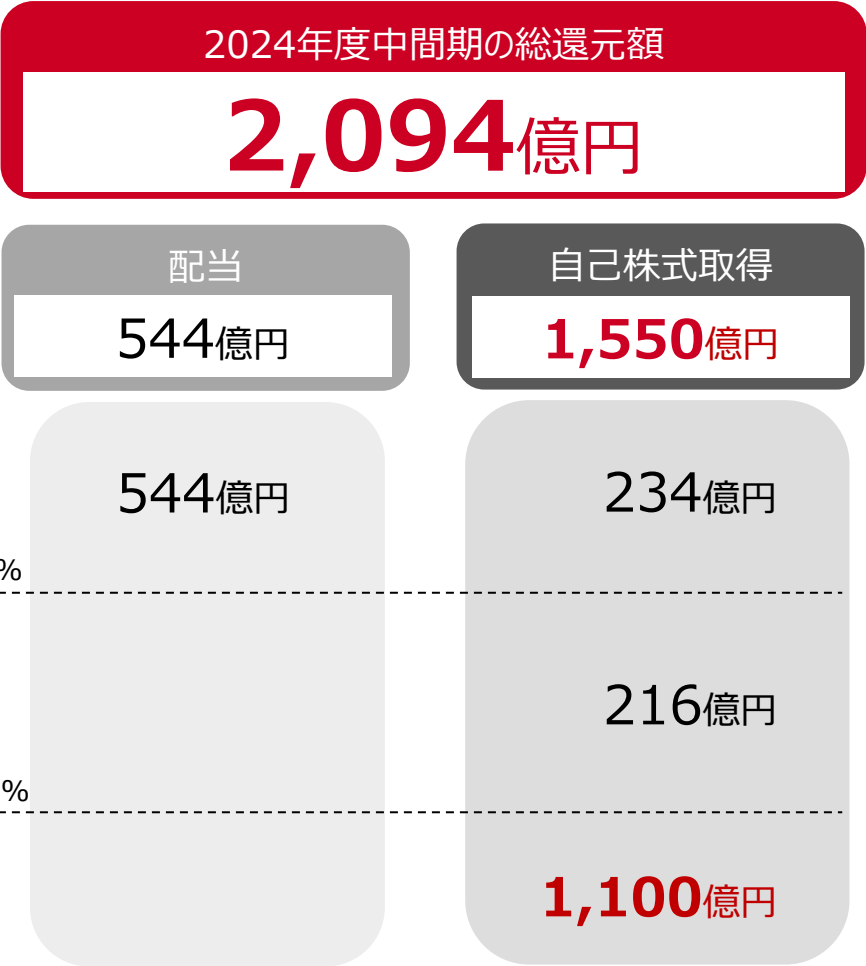
※2 退職給付信託における保有株式削減額を含む（以下同様）

※3 SICマーシャル

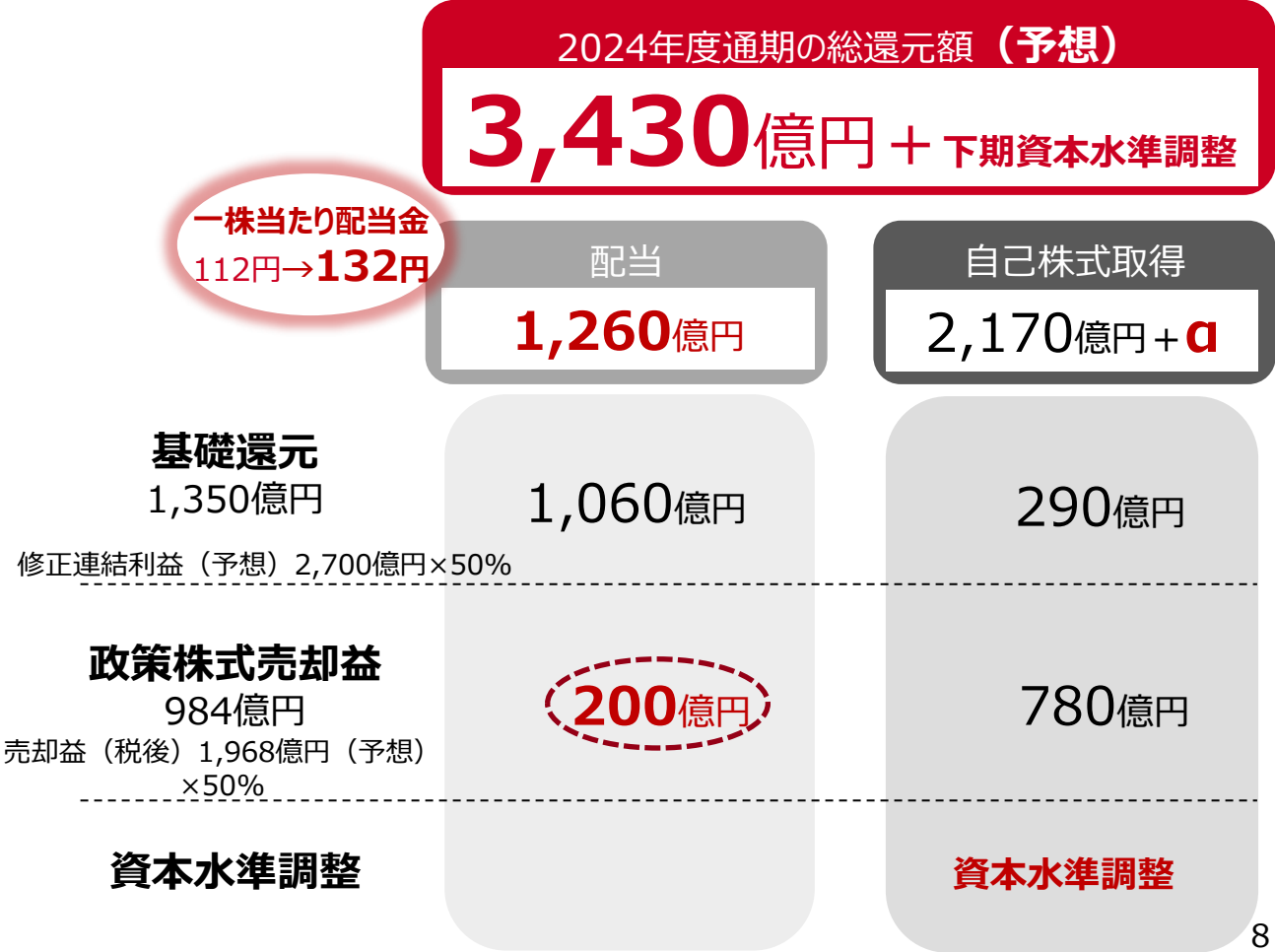
決算のポイント④2024年度株主還元

- 2024年度中間期の総還元額は、政策株式売却益や資本水準調整等による自己株式取得1,550億円を含む2,094億円
- 2024年度通期は、対期初予想 + 20円の増配を予定、総還元額（予想）は対前年2倍超となる3,430億円 + aを見込む

2024年度中間期の株主還元



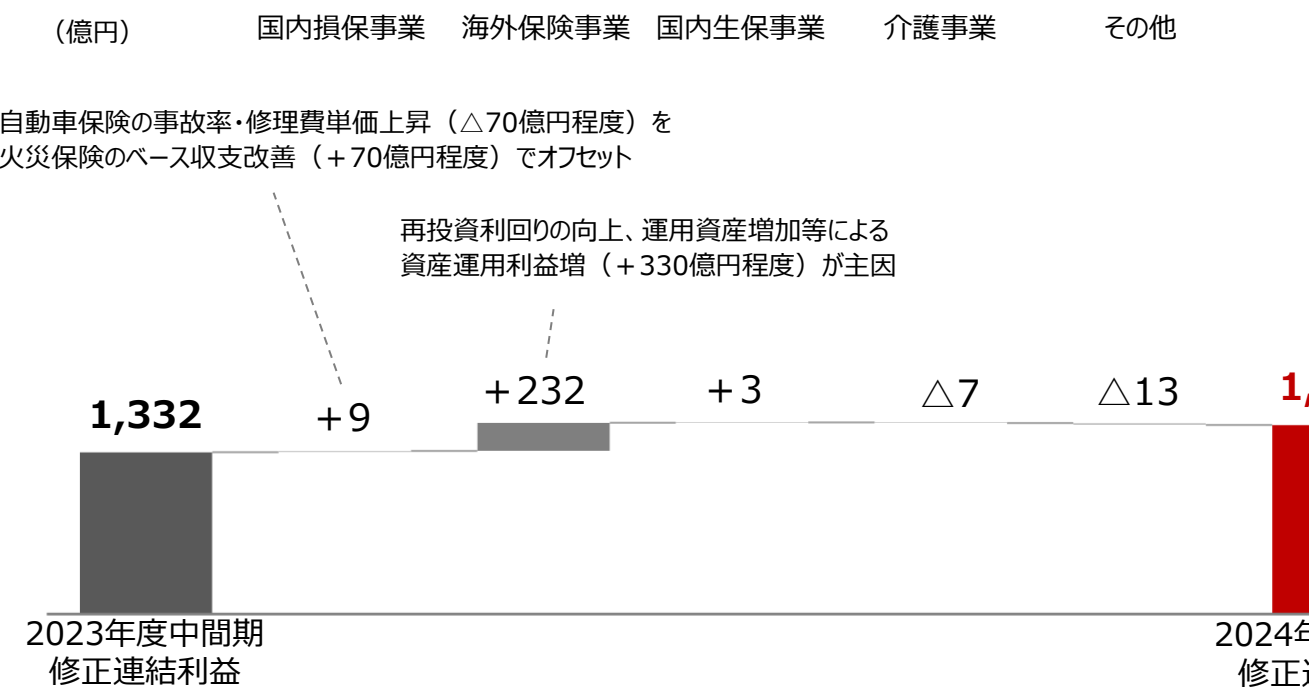
2024年度通期の株主還元（予想、概算）



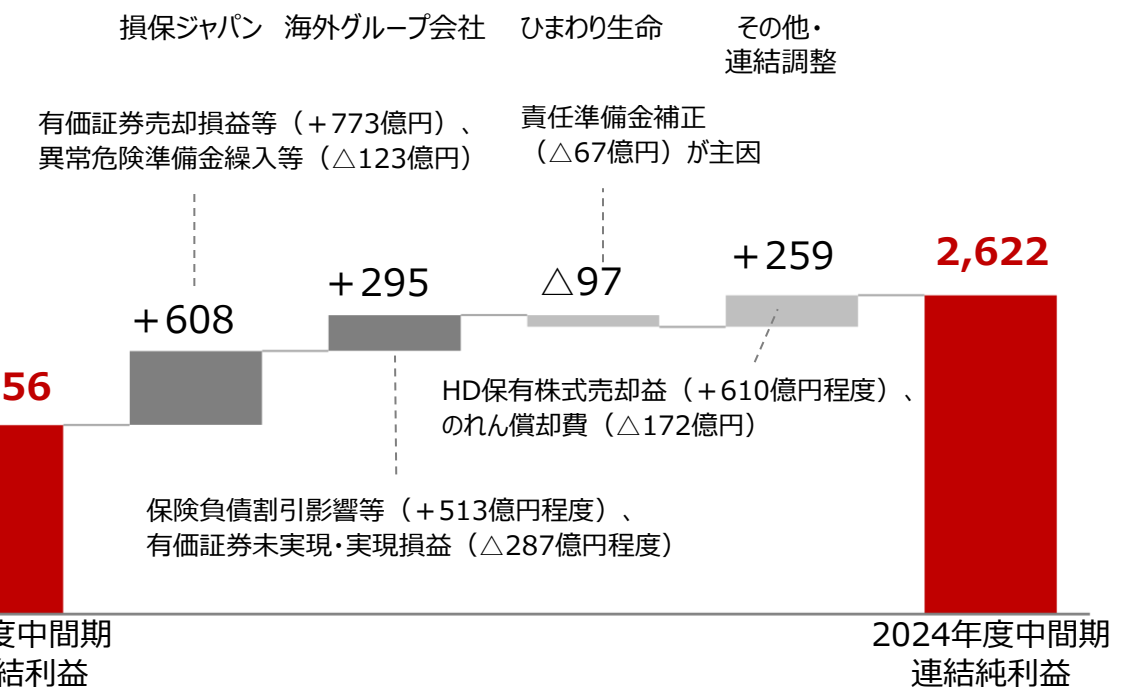
(参考) 連結の業績変動要因 (中間期実績)

- 2024年度中間期の修正連結利益は、海外保険事業の資産運用利益増を主因とし対前年 + 223億円増益の1,556億円

修正連結利益の増減要因 (税後)



連結純利益へのコンバージョン※

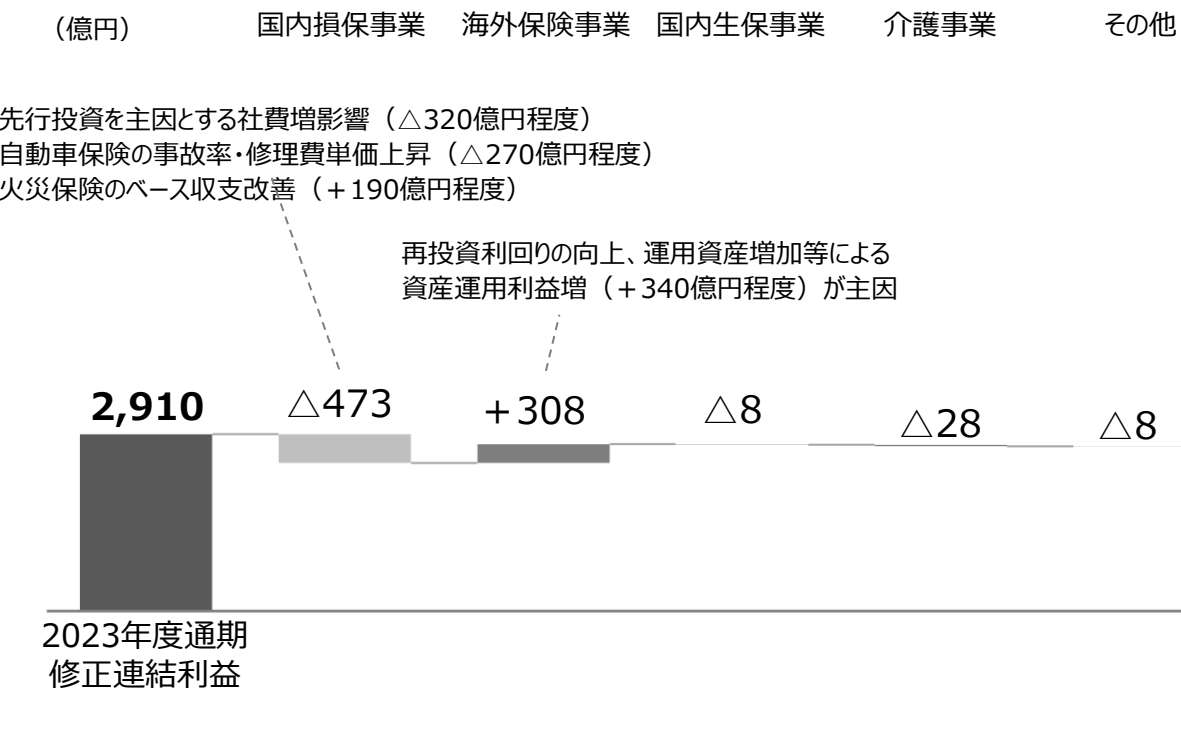


(億円)	国内損保事業	海外保険事業	国内生保事業	介護事業	その他	修正連結利益	連結純利益
2023年度中間期	256	818	201	33	22	1,332	1,315
2024年度中間期	265	1,050	204	26	8	1,556	2,622

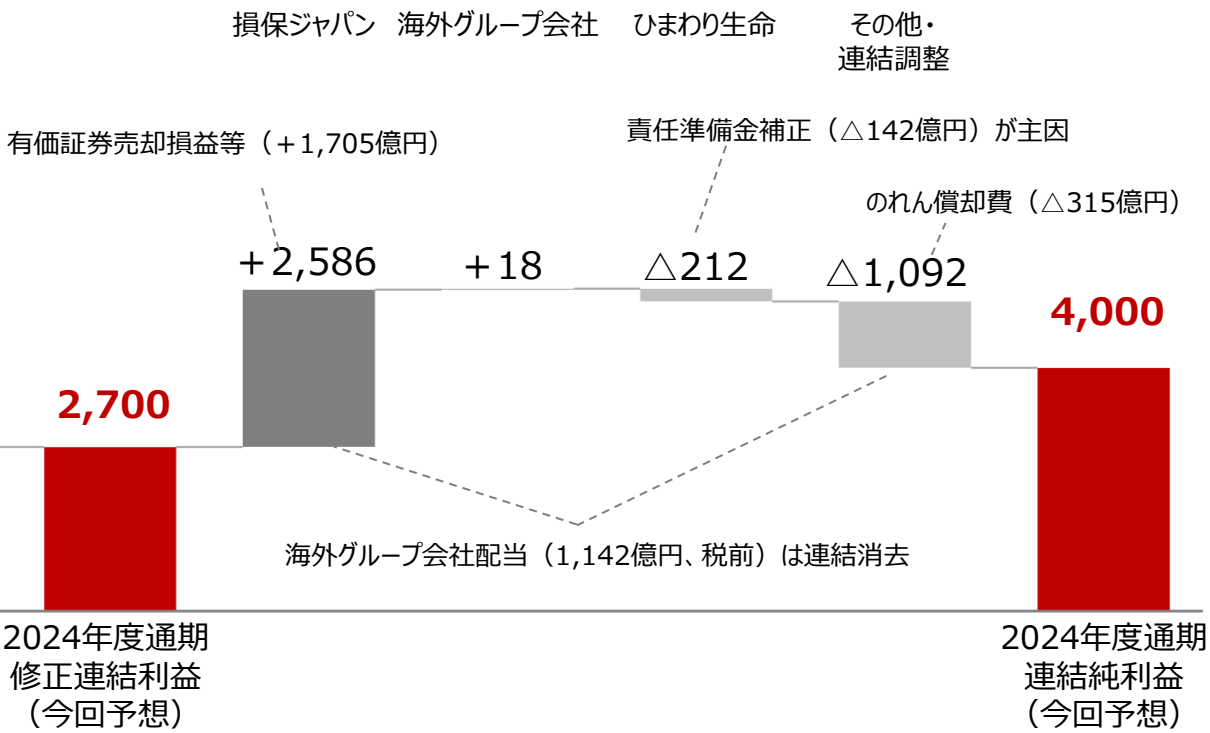
※ 連結純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を指す (以下同様)、
SI現地会計においてIFRS9およびIFRS17を適用する影響で、海外の有価証券未実現損および保険負債の時価変動を連結純利益にて認識、修正連結利益には影響なし

(参考) 連結の業績変動要因 (通期予想)

修正連結利益の増減要因 (税後)



連結純利益へのコンバージョン



(億円)	国内損保事業	海外保険事業	国内生保事業	介護事業	その他	修正連結利益	連結純利益
2023年度通期	723	1,631	418	88	48	2,910	4,160
2024年度通期 (今回予想)	250	1,940	410	60	40	2,700	4,000

(参考) 決算数値

(単位：億円)	中間期業績			通期業績				
	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減	2023年度 (A)	2024年度			対前年増減 (C-A)
					期初予想 (B)	今回予想 (C)	増減 (C-B)	
連結経常収益	26,596	29,629	+3,033	49,336	-	-	-	-
正味収入保険料	20,889	22,615	+1,725	36,904	40,030	38,700	△1,330	+1,795
生命保険料	1,553	1,558	+5	3,118	3,438	3,438	-	+319
連結経常利益	1,810	3,466	+1,655	4,880	3,200	5,500	+2,300	+619
損保ジャパン	910	1,230	+320	2,515	1,850	3,610	+1,760	+1,094
海外グループ会社	1,034	1,571	+537	2,612	2,421	2,397	△24	△214
ひまわり生命	129	157	+28	246	291	291	-	+44
介護事業	48	40	△8	112	92	98	+5	△13
その他・連結調整等	△311	466	+778	△606	△1,455	△897	+558	△290
(うちグループ会社配当)	(△8)	(△1)	(+7)	(△931)	(△928)	(△1,142)	(△214)	(△211)
(うちのれん償却)	(△159)	(△172)	(△13)	(△313)	(△329)	(△315)	(+14)	(△1)
(うちパーチェス修正)	(△24)	(△92)	(△68)	(△40)	(△64)	(△179)	(△114)	(△138)
連結純利益	1,315	2,622	+1,307	4,160	2,300	4,000	+1,700	△160
損保ジャパン	661	901	+239	2,079	1,570	2,880	+1,310	+800
海外グループ会社	829	1,346	+516	2,650	1,996	1,944	△51	△706
ひまわり生命	88	107	+18	158	197	197	-	+39
介護事業	30	23	△6	82	56	57	+0	△25
その他・連結調整等	△295	242	+538	△811	△1,521	△1,079	+441	△268
修正連結利益	1,332	1,556	+223	2,910	2,550	2,700	+150	△210
国内損保事業	256	265	+9	723	150	250	+100	△473
海外保険事業	818	1,050	+232	1,631	1,900	1,940	+40	+308
国内生保事業	201	204	+3	418	410	410	-	△8
介護事業	33	26	△7	88	60	60	-	△28
その他	22	8	△13	48	30	40	+10	△8

事業別詳細

国内損保事業（損保ジャパン）

13

海外保険事業

28

国内生保事業

37

介護事業

45

ERM

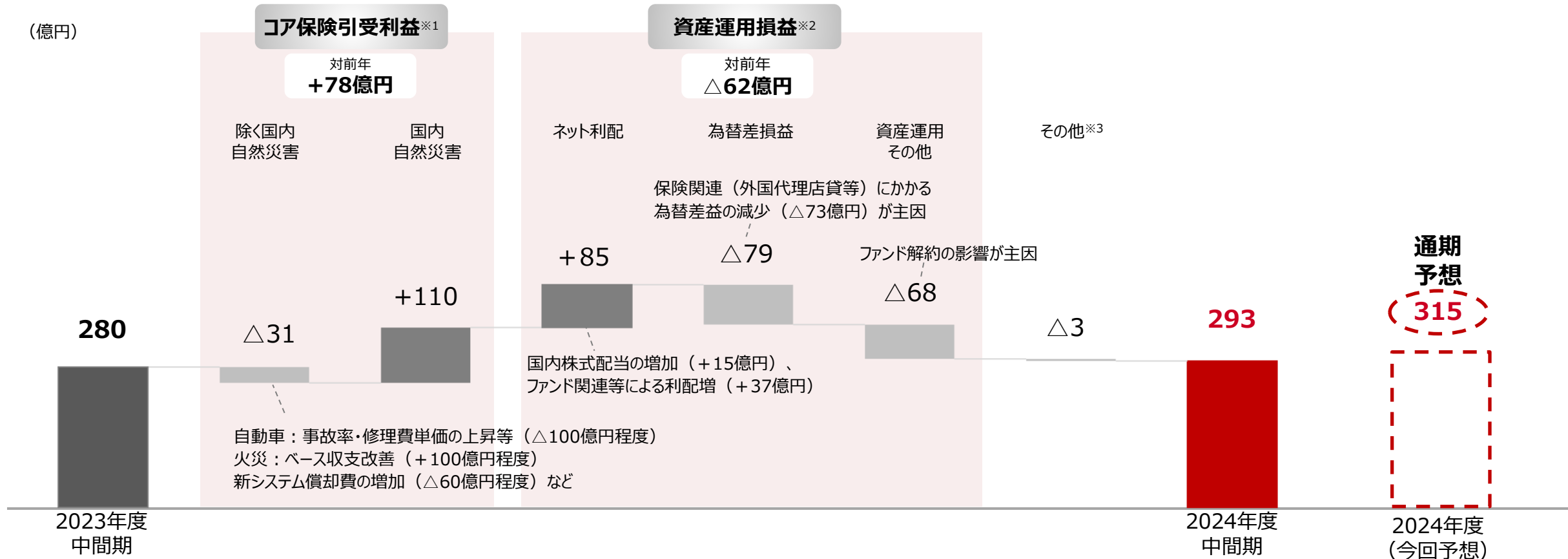
48



国内損保事業（損保ジャパン）の業績変動要因

- 2024年度中間期の修正利益は、自然災害の減少を主因とするコア保険引受利益の増益が寄与
- 2024年度通期の修正利益は、自然災害の減少や好調な資産運用を主因に、期初予想比+115億円の315億円を見込む

修正利益の増減要因



※1 保険引受利益から異常危険準備金・危険準備金・自然災害責任準備金に係る影響を控除（修正利益ベース、税前）

※2 資産運用損益から有価証券売却損益等に係る影響を控除（修正利益ベース、税前）

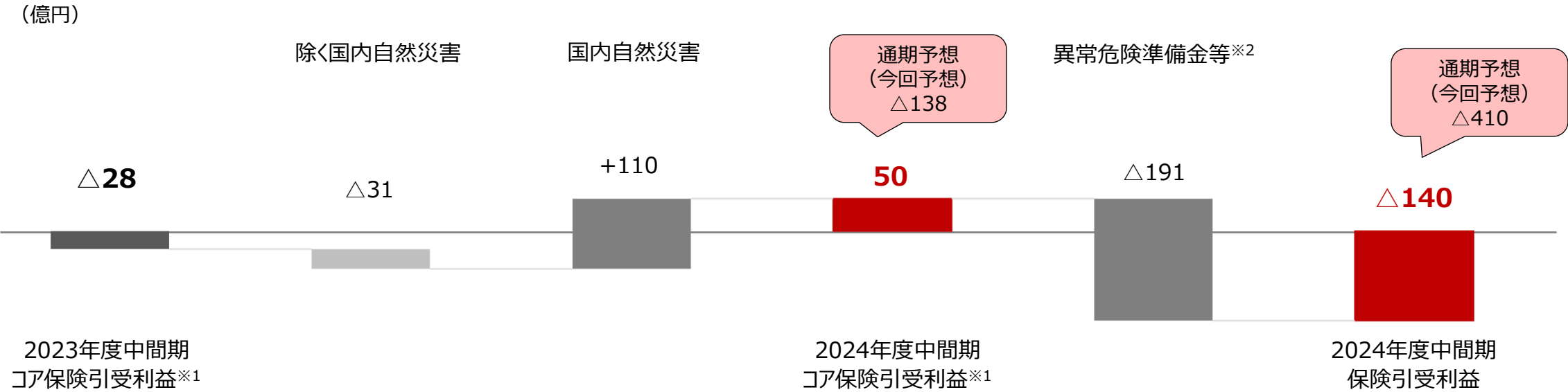
※3 事業費（除く保険引受）・その他経常収支・その他特別損益・法人税等

保険引受利益（損保ジャパン）

- 自然災害発生損の減少や火災保険のベース収支改善を主因に、2024年度中間期のコア保険引受利益は対前年 + 78億円の増益
- 2024年度通期のコア保険引受利益は期初予想を + 26億円引き上げ、△138億円を見込む

コア保険引受利益（修正利益ベース、税前）の増減要因

保険引受利益（J-GAAPベース、税前）へのコンバージョン



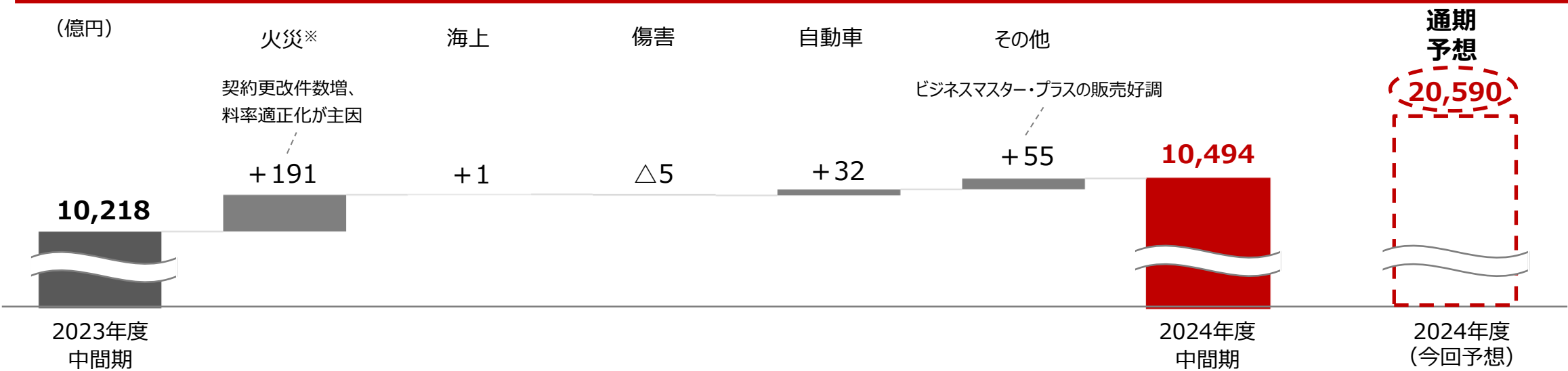
(億円)	除く国内自然災害	国内自然災害	コア保険引受利益※1 (修正利益ベース)	異常危険準備金等※2	保険引受利益
2023年度中間期	781	△809	△28	145	117
2024年度中間期	749	△699	50	△191	△140
2024年度（今回予想）	791	△930	△138	△271	△410

※1 保険引受利益から異常危険準備金、危険準備金、自然災害責任準備金に係る影響を除いたもの
※2 異常危険準備金、危険準備金、自然災害責任準備金に係る影響

正味収入保険料（損保ジャパン）

- 2024年度中間期の正味収入保険料は、火災保険の料率適正化等を主因に対前年＋275億円増収の10,494億円
- 中間期の実績を踏まえ、2024年度通期の正味収入保険料は20,590億円を見込む

正味収入保険料（除く自賠責・家計地震）の増減要因



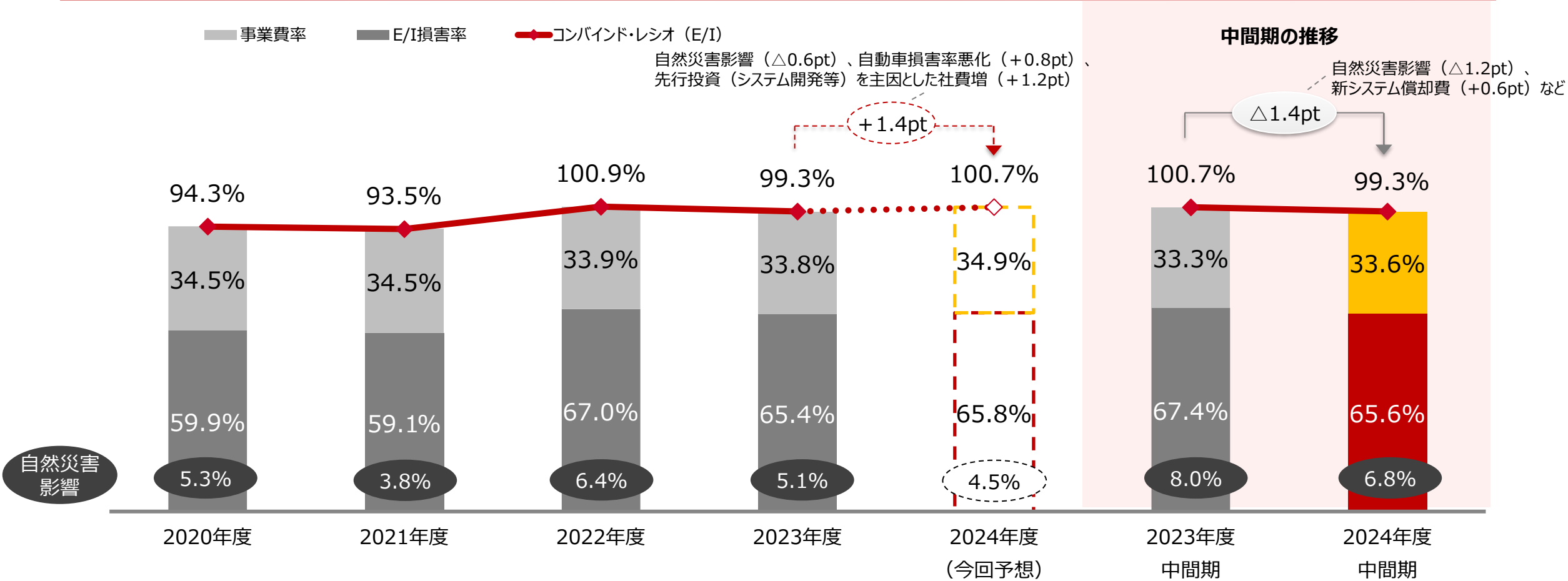
(億円)	火災※	海上	傷害	自動車	その他		合計 (除く自賠責・家計地震)	合計
						うち賠償責任		
2023年度 中間期	1,775	279	843	5,392	1,927	956	10,218	11,247
2024年度 中間期	1,967	281	838	5,424	1,982	959	10,494	11,422
2024年度 (今回予想)	3,956	551	1,549	10,880	3,652	1,657	20,590	22,470

※ 除く家計地震

コンバインド・レシオ（損保ジャパン）

- 自然災害発生損の減少を主因として、2024年度中間期のコンバインド・レシオは対前年△1.4pt改善の99.3%
- 2024年度通期では、自動車保険の損害率悪化等を自然災害影響が一部オフセットし、100.7%を見込む

コンバインド・レシオ（E/I）※（除く自賠責・家計地震）

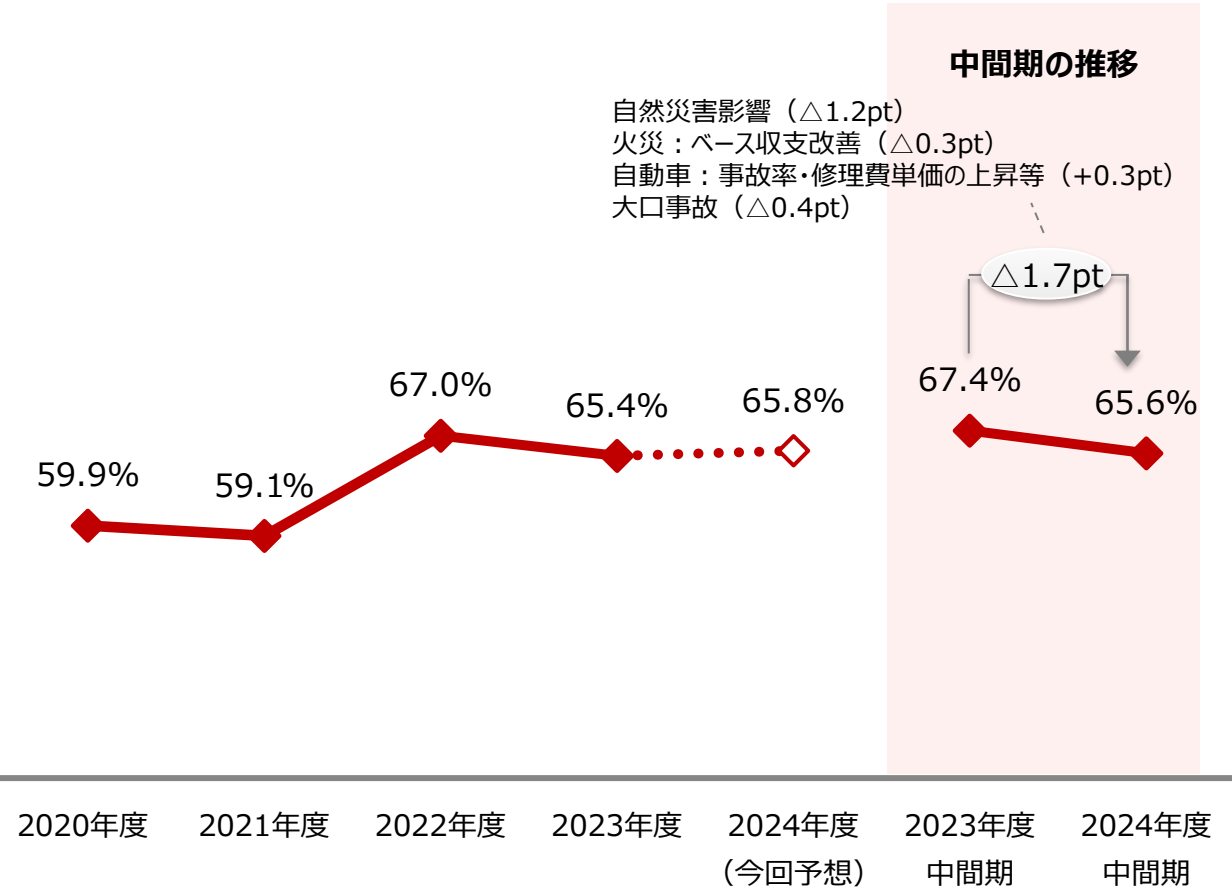


※ E/I損害率 + 正味事業費率（以下同様）

損害率（損保ジャパン）

- 2024年度中間期の損害率は、自動車保険の収支悪化を火災保険のベース収支改善でオフセットし、対前年△1.7pt改善の65.6%
- 自動車の損害率悪化影響を火災のベース収支改善効果が一部オフセットし、2024年度通期では概ね期初予想通りの65.8%を見込む

E/I損害率（除く自賠責・家計地震）の推移



※ 2024年度中間期の外貨建支払備金の為替影響：△31億円（対前年度△100億円）

種目別E/I損害率

	2024年度中間期		2024年度
	実績	増減※	（今回予想）
火災（除く家計地震）	65.0%	△10.3pt	61.0%
海上	57.7%	△15.3pt	68.1%
傷害	61.2%	+6.5pt	60.4%
自動車	70.9%	+2.3pt	70.5%
その他	53.5%	△6.0pt	59.8%
合計（除く自賠責・家計地震）	65.6%	△1.7pt	65.8%

※火災：自然災害影響（△7.9pt）、ベース収支改善（△3.5pt）、大口事故（+1.3pt）
自動車：自然災害影響（+0.7pt）、事故率増加・修理費単価の上昇等（+1.6pt）

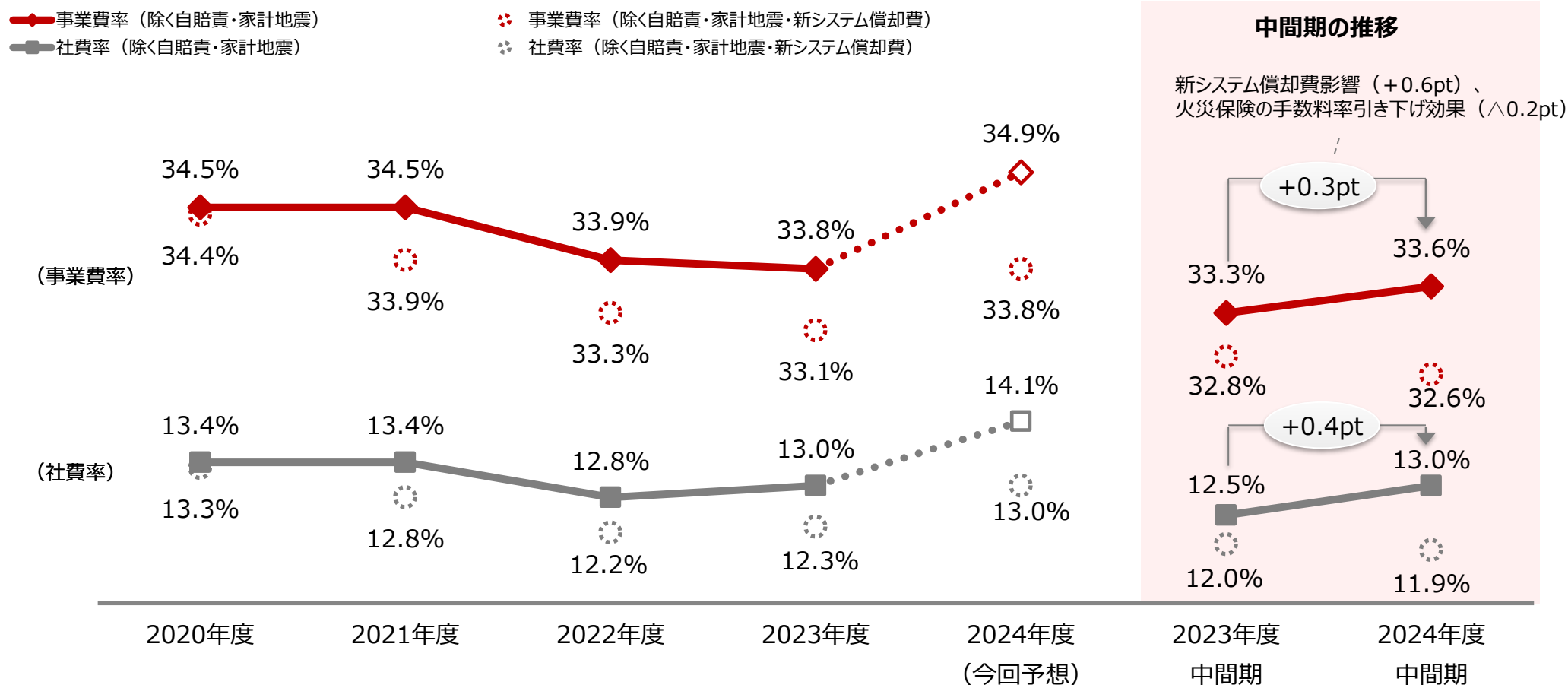
（参考）種目別W/P損害率

	2024年度中間期		2024年度
	実績	増減	（今回予想）
火災（除く家計地震）	60.4%	△18.1pt	66.3%
海上	47.8%	△3.0pt	56.1%
傷害	51.9%	+3.9pt	57.1%
自動車	67.4%	+4.7pt	68.5%
その他	47.8%	△3.6pt	56.9%
合計（除く自賠責・家計地震）	60.6%	△1.1pt	64.8%

事業費率（損保ジャパン）

- 新システム償却費影響を火災保険の手数料率減少により一部オフセットし、2024年度中間期の事業費率は33.6%
- 2024年度通期の事業費率は概ね計画通りに進捗しており、期初予想と同水準を見込む

事業費率・社費率※（除く自賠責・家計地震）の推移



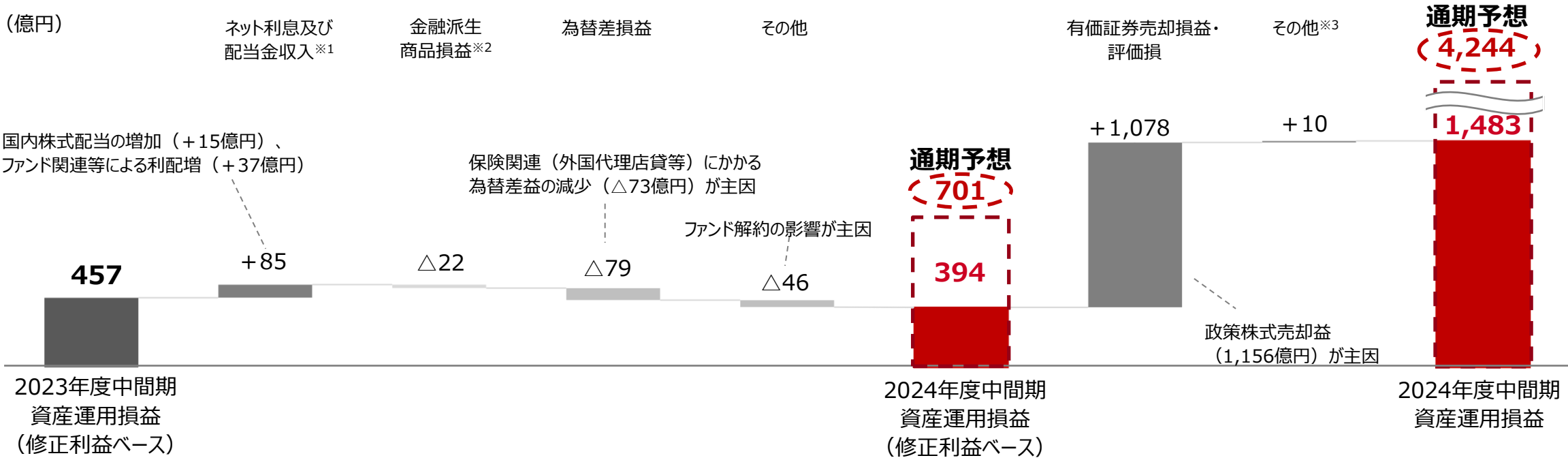
※ 保険引受に係る営業費および一般管理費の正味収入保険料に対する比率

資産運用損益（損保ジャパン）

- 2024年度中間期の資産運用損益（修正利益ベース）は、国内株式配当やファンド関連の損益計上により394億円
- 2024年通期の資産運用損益（同上）は、ファンド関連の利益や国内株式の配当増加を主因に、期初予想比+85億円の701億円を見込む

資産運用損益（修正利益ベース、税前）の増減要因

資産運用損益（J-GAAPベース、税前）へのコンバージョン

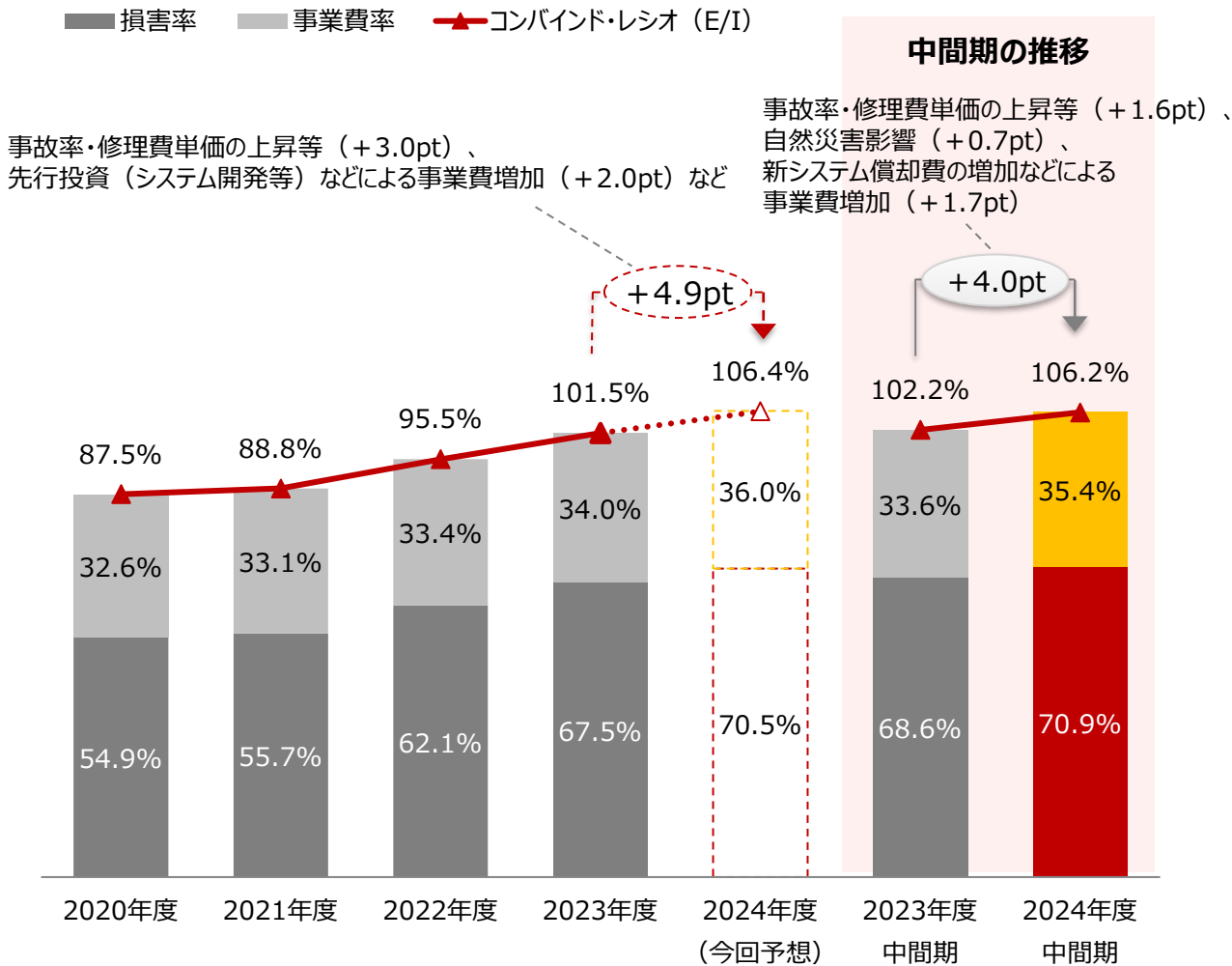


（億円）	ネット利息及び 配当金収入※1	金融派生 商品損益※2	為替差 損益	その他	資産運用損益 （修正利益ベース）	有価証券売却損益・ 評価損		その他※3	資産運用損益	政策株式 削減額
							うち政策株式売却損益			
2023年度中間期	446	△64	111	△35	457	394	438	11	862	529
2024年度中間期	532	△87	31	△81	394	1,078	1,156	10	1,483	1,978
2024年度（今回予想）	1,005	△205	31	△130	701	2,391	2,730	1,151	4,244	4,000

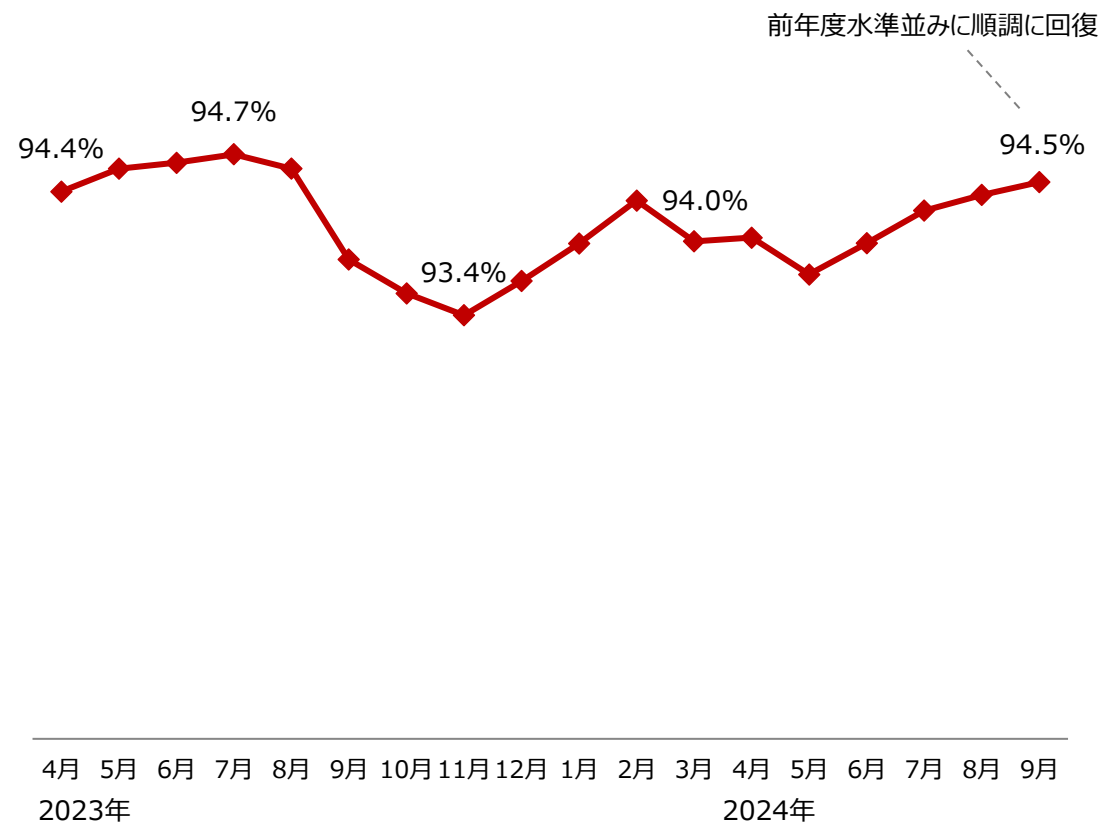
※1 グループ会社配当を除く ※2 株式先物等損益を除く ※3 グループ会社配当、株式先物等損益

(参考) 自動車保険関連の指標① (損保ジャパン)

コンバインド・レシオ (E/I) の推移



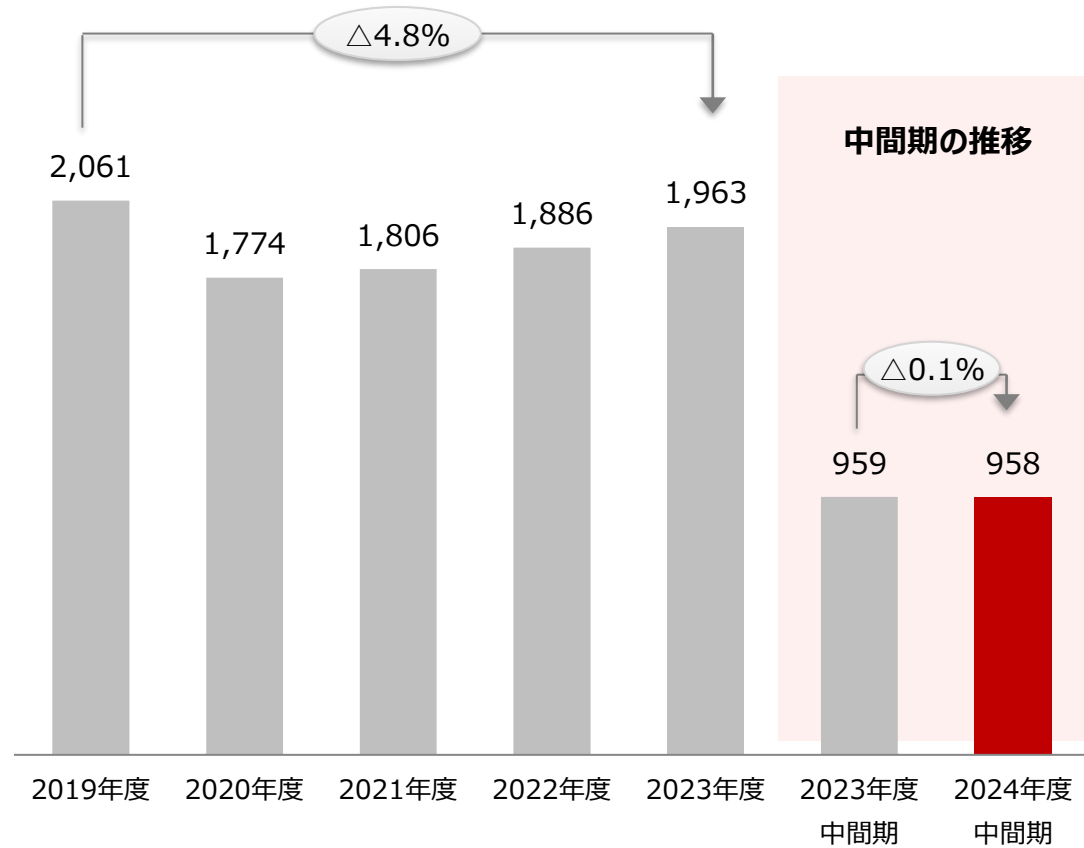
ノンフリート継続率の推移



(参考) 自動車保険関連の指標② (損保ジャパン)

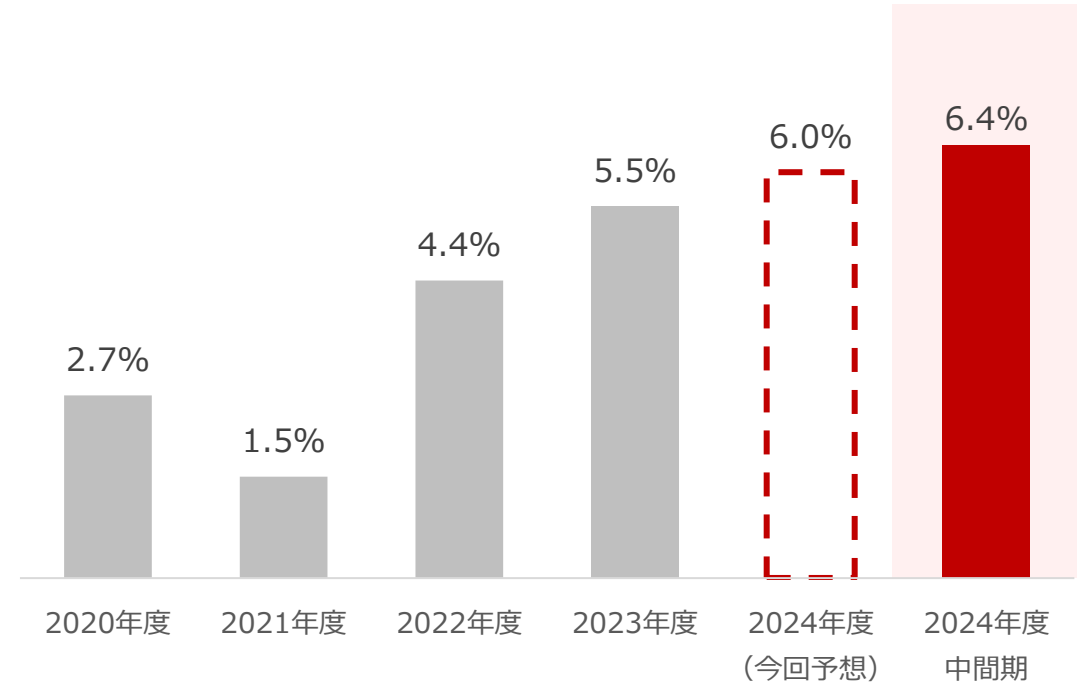
事故受付件数※1の推移

(千件)



※1 発生損害が一定額を超過した自然災害に係る件数を除く

修理費単価上昇率(対前年) ※2



※2 車両(自然災害影響を除く)と対物の合算

(参考) 火災保険、新種保険関連の指標 (損保ジャパン)

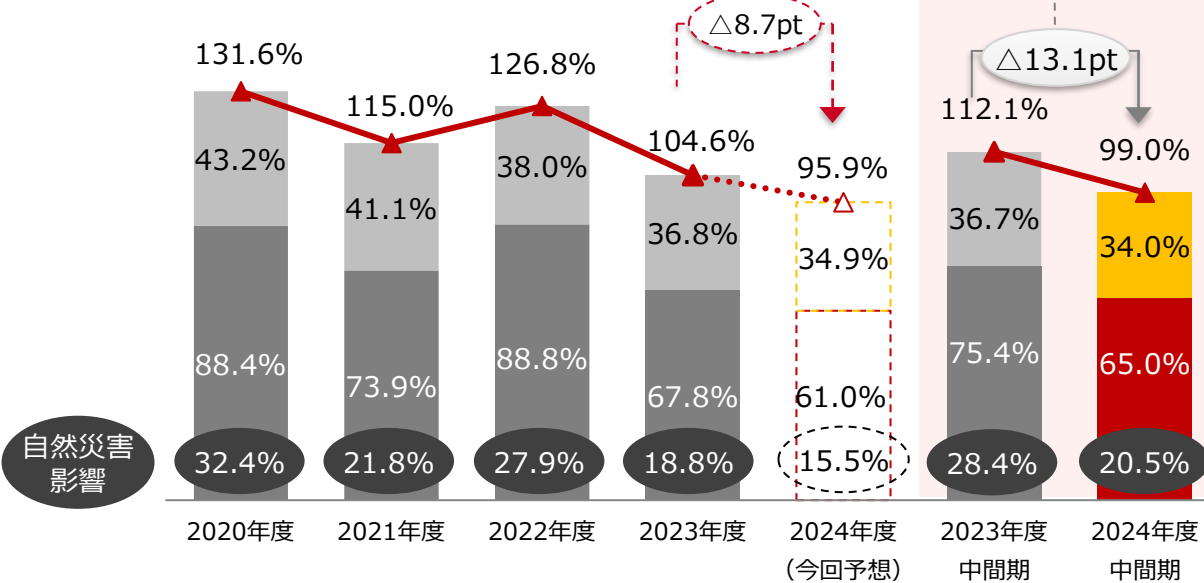
火災保険※コンバインド・レシオ (E/I) の推移

■ 損害率 ■ 事業費率 ▲ コンバインド・レシオ (E/I)

自然災害影響 (△3.3pt)、ベース収支改善 (△3.8pt)
商品改定に伴う代理店手数料率の低下 (△1.9pt) など

中間期の推移

自然災害影響 (△7.9pt)、
ベース収支改善 (△3.5pt)、
再保険を主因とした手数料率の
低下 (△1.1pt) など

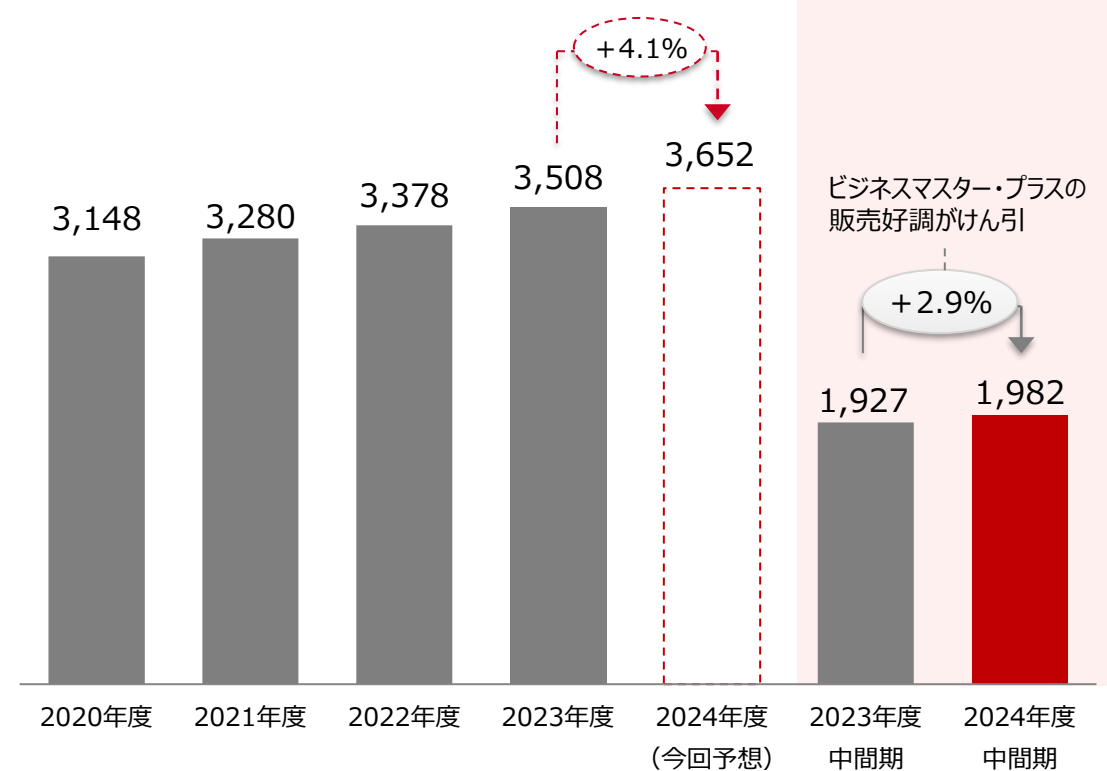


新種保険正味収入保険料

(億円)

中間期の推移

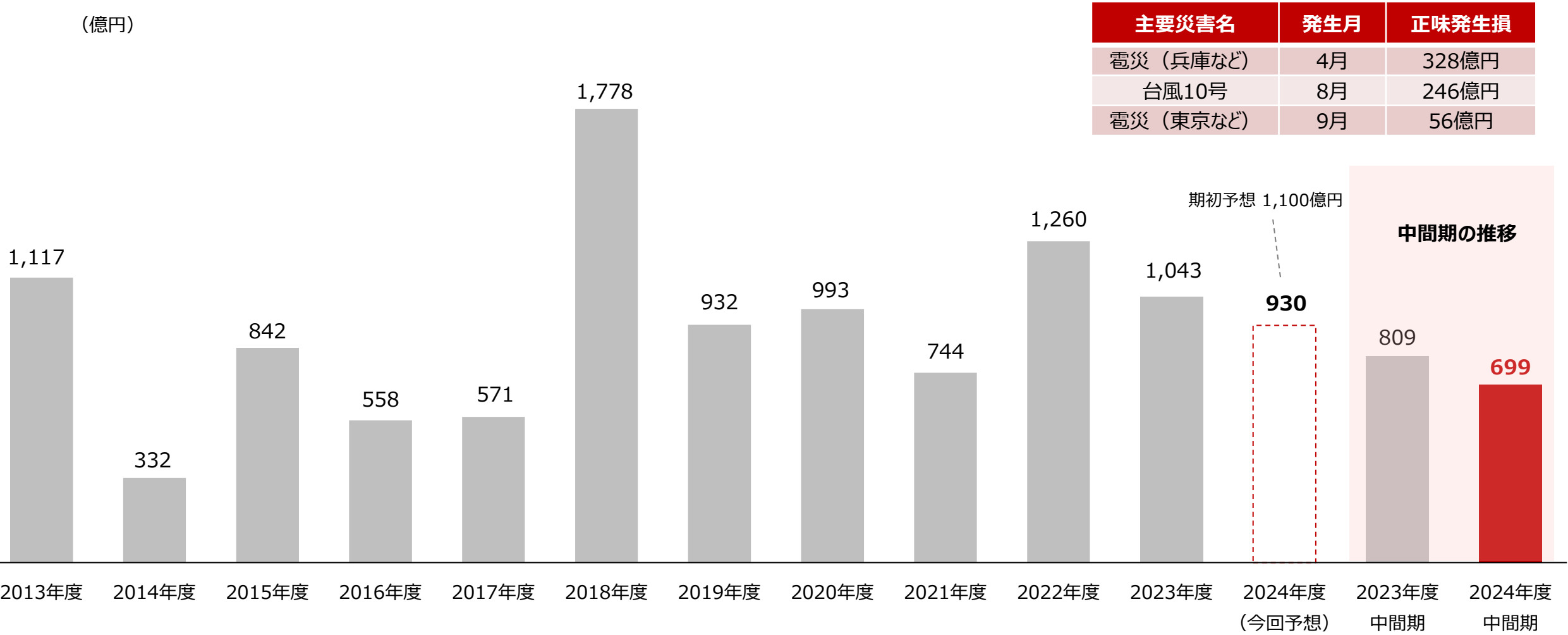
ビジネスマスター・プラスの
販売好調がけん引



※ 除く家計地震

(参考) 国内自然災害（損保ジャパン）

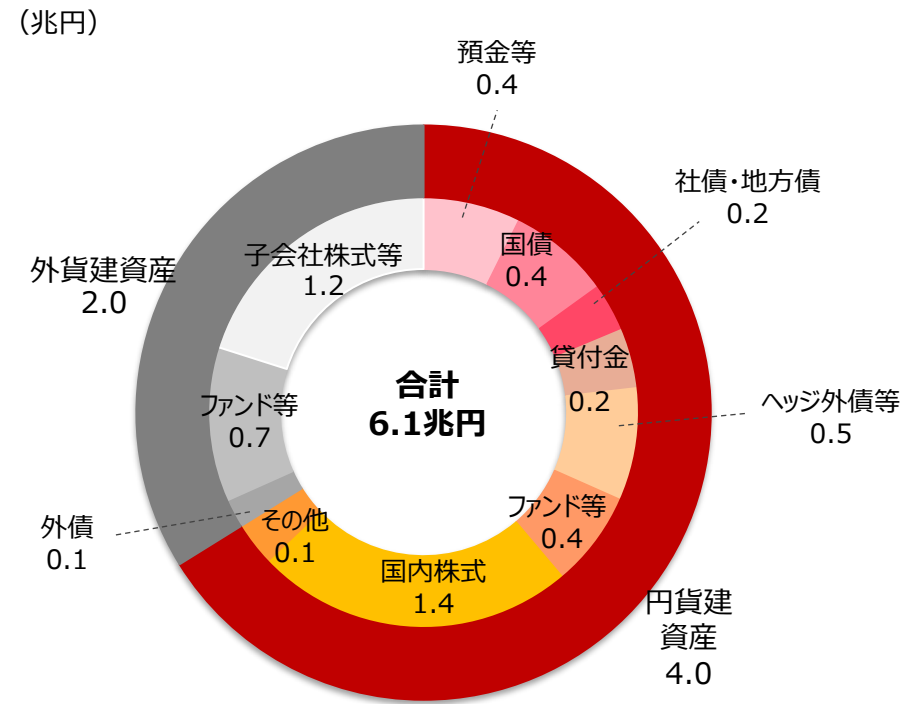
国内自然災害の正味発生損（当年度発生）※



※ 除く自賠責・家計地震

(参考) 運用資産ポートフォリオ (損保ジャパン)

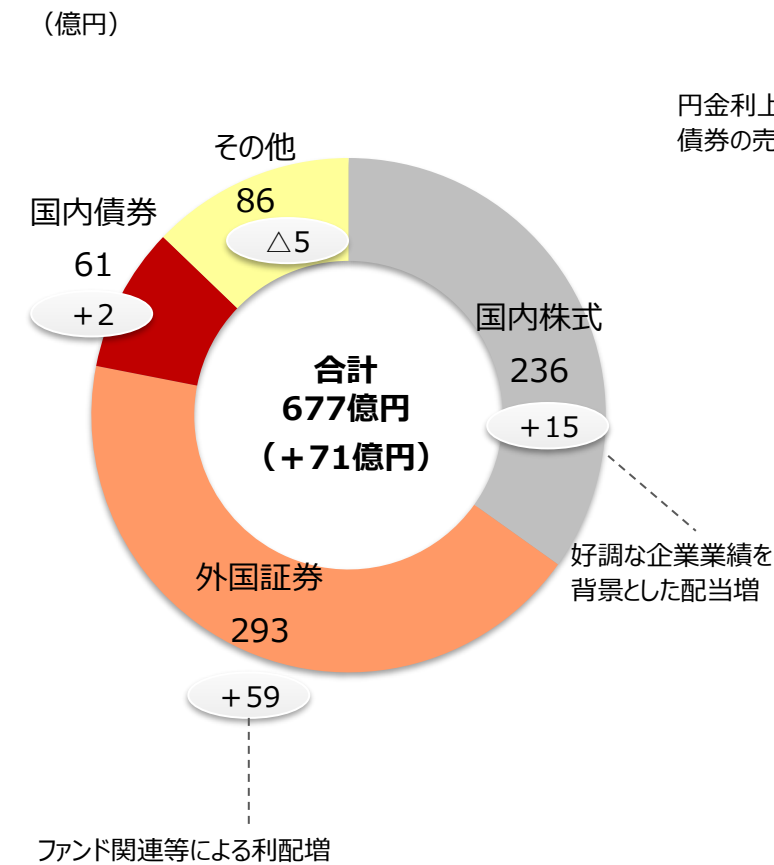
運用資産ポートフォリオ (2024年9月末、一般勘定)



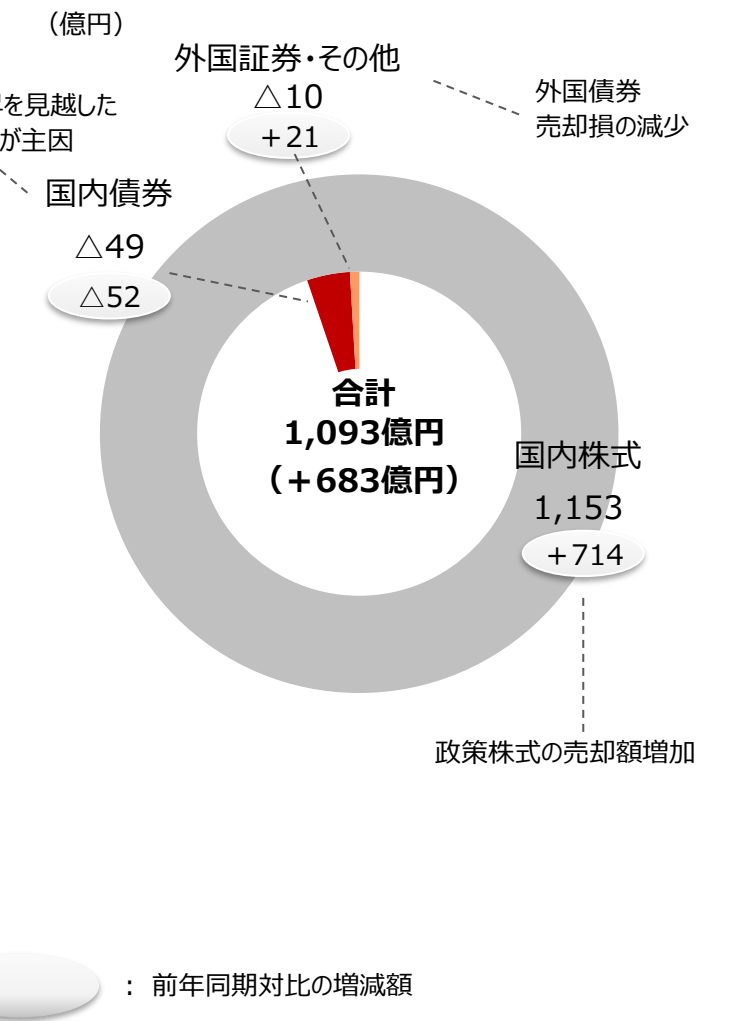
	2023年 3月末	2024年 3月末	2024年 9月末
インカム利回り※	3.0%	3.3%	3.6%
デュレーション	資産	7.9年	7.5年
	負債	7.6年	7.0年

※ 12か月平均、海外グループ会社株式等を除く

利息及び配当金収入の内訳

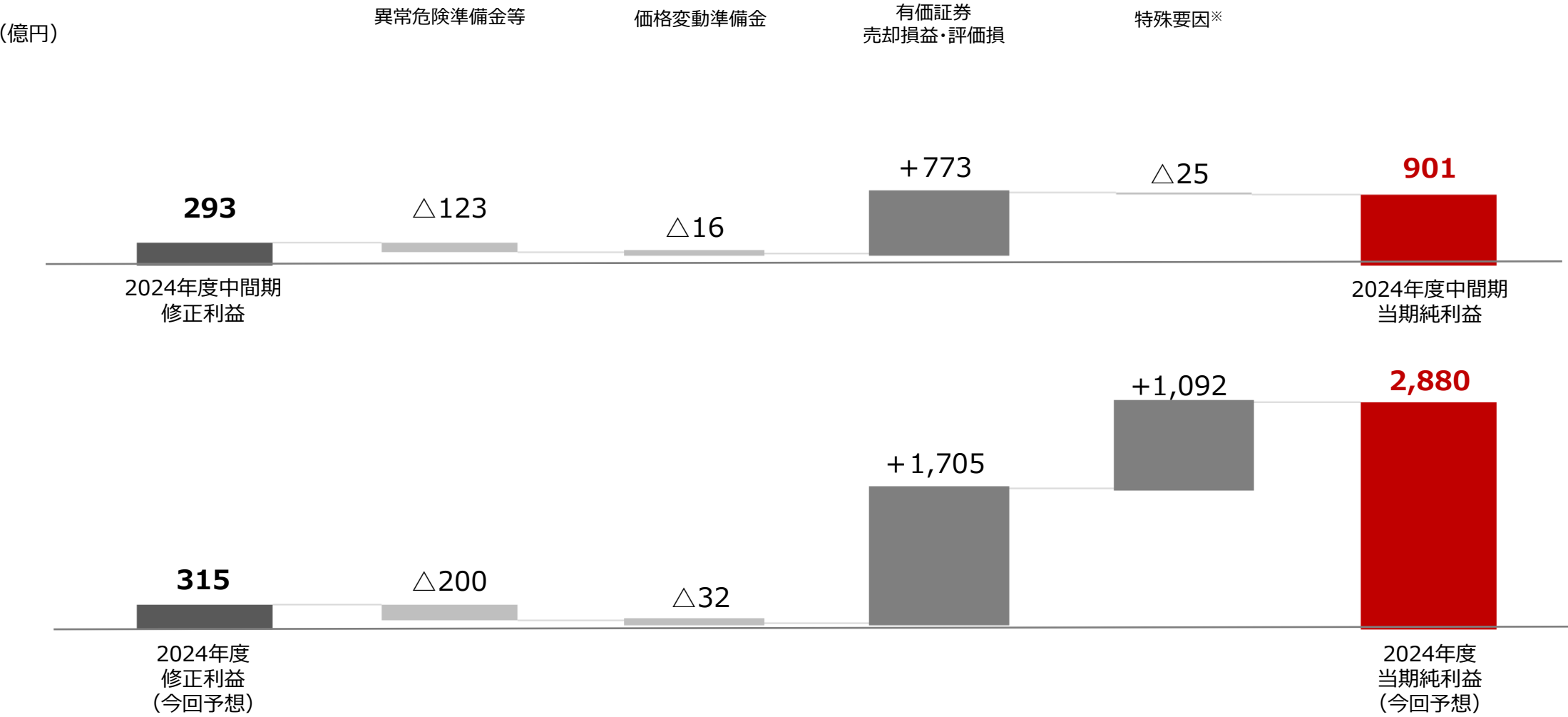


有価証券売却損益の内訳



(参考) 純利益へのコンバージョン

純利益へのコンバージョン



※グループ会社配当・自然災害責任準備金影響・株式先物損益等

(参考) 決算数値 (損保ジャパン)

(単位：億円)	中間期業績			通期業績予想				
	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減	2023年度 実績 (A)	2024年度 期初予想 (B)	2024年度 今回予想 (C)	増減 (C－B)	対前年 増減 (C－A)
正味収入保険料 (全種目合計)	11,247	11,422	+175	21,779	22,700	22,470	△230	+690
正味収入保険料※1	10,218	10,494	+275	19,824	20,740	20,590	△150	+765
既経過保険料※1	10,085	10,258	+172	20,292	20,576	20,670	+93	+377
発生保険金※1	6,288	6,195	△92	12,560	12,478	12,560	+81	+269
事業費※1	3,405	3,531	+126	6,710	7,225	7,181	△43	+471
E/I損害率※1	67.4%	65.6%	△1.7pt	65.4%	65.8%	65.8%	+0.1pt	+0.4pt
正味損害率※1	61.8%	60.6%	△1.1pt	65.3%	64.6%	64.8%	+0.2pt	△0.5pt
正味事業費率※1	33.3%	33.6%	+0.3pt	33.8%	34.8%	34.9%	+0.0pt	+1.0pt
コンバインド・レシオ (E/I) ※1	100.7%	99.3%	△1.4pt	99.3%	100.6%	100.7%	+0.1pt	+1.4pt
(参考) コンバインド・レシオ (W/P) ※1	95.1%	94.3%	△0.8pt	99.1%	99.5%	99.7%	+0.2pt	+0.6pt
保険引受利益	117	△140	△257	528	△470	△410	+60	△938
資産運用利益	862	1,483	+620	2,135	2,534	4,244	+1,710	+2,109
経常利益	910	1,230	+320	2,515	1,850	3,610	+1,760	+1,094
当期純利益	661	901	+239	2,079	1,570	2,880	+1,310	+800
異常危険準備金繰入額等 (税引後)	△84	+123	+208	△132	+209	+200	△9	+333
価格変動準備金繰入額 (税引後)	+16	+16	+0	+32	+32	+32	-	△0
有価証券売却損益・評価損 (税引後)	△279	△773	△493	△297	△697	△1,705	△1,008	△1,407
特殊要因 (税引後) ※2	△32	+25	+57	△945	△915	△1,092	△177	△147
修正利益	280	293	+12	736	200	315	+115	△421

※1 除く自賠償・家計地震

※2 グループ会社配当、自然災害責任準備金影響、株式先物損益等

事業別詳細

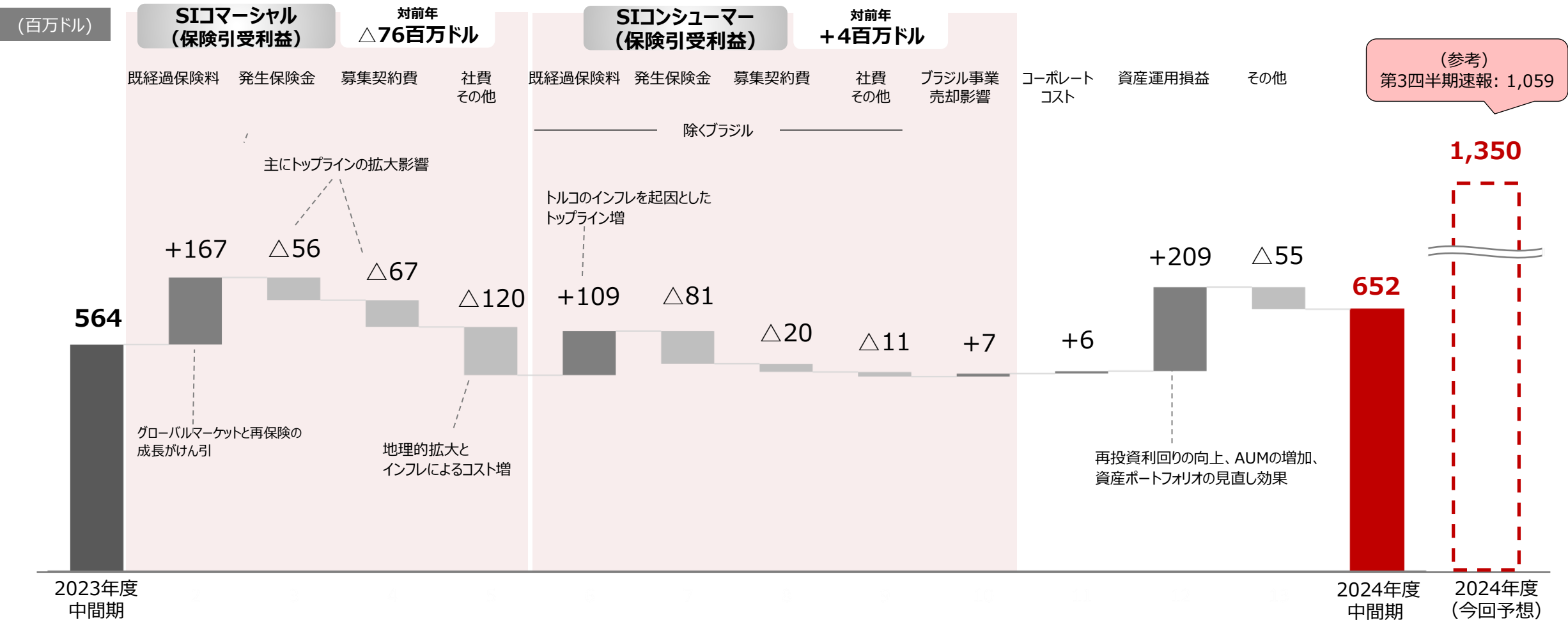
国内損保事業（損保ジャパン）	13
海外保険事業	28
国内生保事業	37
介護事業	45
ERM	48



海外保険事業の業績変動要因

- 2024年度中間期の修正利益は対前年 + 88百万ドル増益の652百万ドル、再投資利回り向上等による資産運用利益増加が地理的拡大やインフレによるコスト増をカバー
- 2024年度通期の修正利益は、コマーシャルの保険引受利益の伸びと引き続き好調な資産運用利益を反映し + 210百万ドル増益の1,350百万ドルを見込む

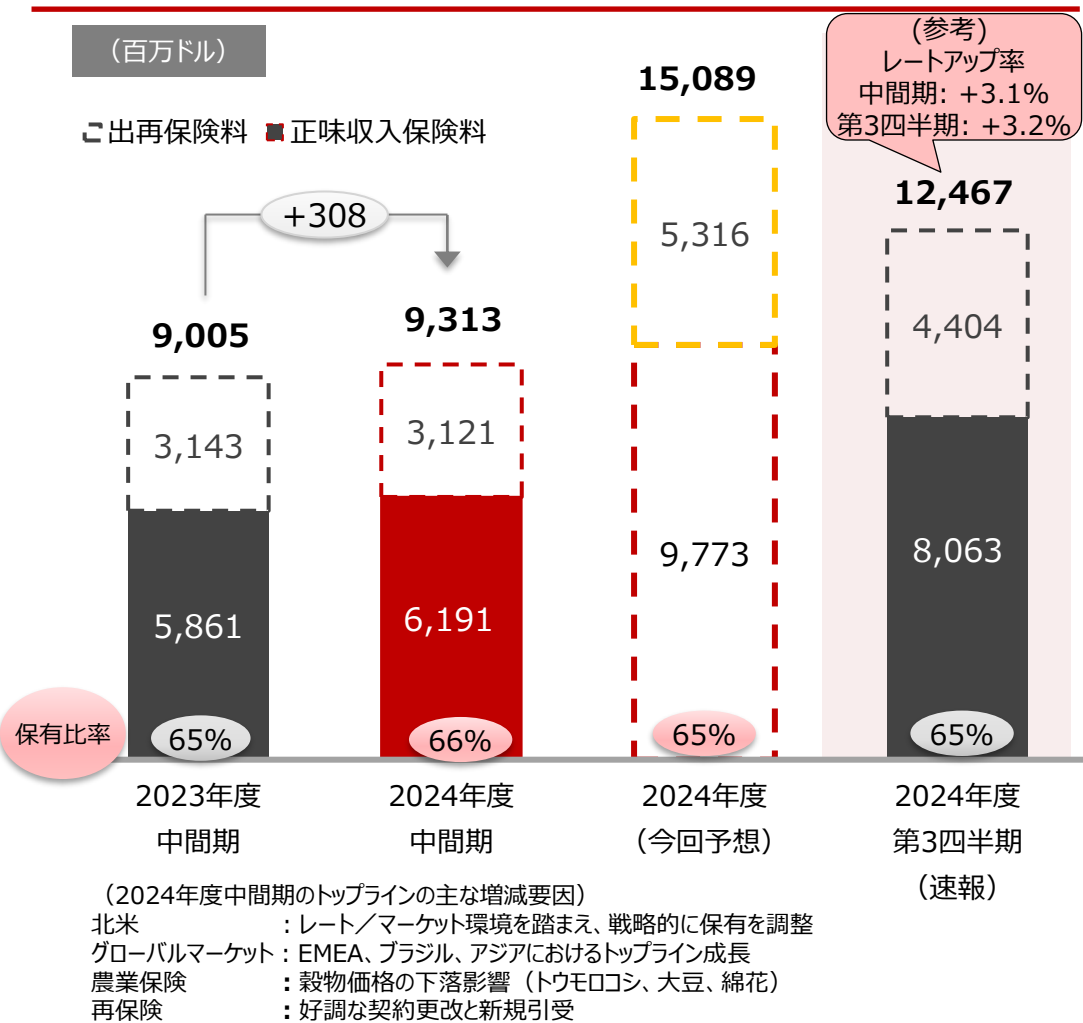
修正利益の増減要因



収入保険料 (SIコマーシャル)

- 2024年度中間期のトップラインは、農業保険における穀物価格下落影響を、再保険とグローバルマーケットの力強い成長でカバー
- 2024年度中間期のグロス保険料は+ 308百万ドル増収、地理的拡大が+250百万ドル寄与

グロス保険料



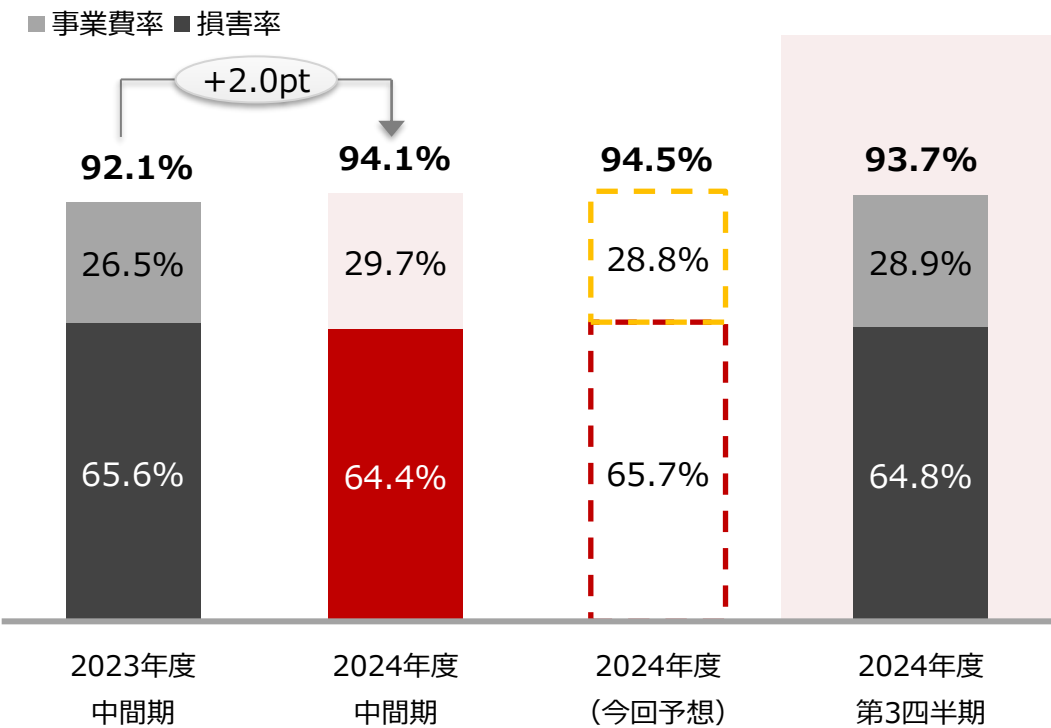
(参考) セグメント別トップライン

(単位: 百万ドル)		2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減	2024年度 (今回予想)
グロス保険料	北米	2,407	2,455	+47	4,976
	グローバルマーケット	1,276	1,479	+202	3,149
	農業保険	2,063	1,727	△336	2,467
	再保険	3,257	3,650	+393	4,496
正味収入保険料	北米	1,320	1,289	△30	2,808
	グローバルマーケット	632	764	+132	1,805
	農業保険	1,001	853	△147	1,192
	再保険	2,908	3,283	+375	3,967
既経過保険料	北米	1,342	1,311	△31	2,668
	グローバルマーケット	625	737	+112	1,533
	農業保険	553	500	△53	1,245
	再保険	1,729	1,869	+139	3,829
合計		4,250	4,417	+167	9,277
保有比率	北米	55%	53%	△2pt	56%
	グローバルマーケット	50%	52%	+2pt	57%
	農業保険	49%	49%	+1pt	48%
	再保険	89%	90%	+1pt	88%

コンバインド・レシオ(SIコマーシャル)

- 2024年度中間期のコンバインド・レシオは+ 2.0pt上昇の94.1%、地理的拡大に伴うコスト増を過年度ディベロップの剥落で一部オフセット

コンバインド・レシオ



(2024年度中間期コンバインド・レシオの主な増減要因)

北米 :大口事故 (+3.9pt)、地理的拡大や出再による既経過保険料減少に伴う社費率上昇 (+3.2pt)

グローバルマーケット:地理的拡大による社費率増加影響 (+6.4pt) を前年度の地震影響および過年度ディベロップの剥落 (△7.6pt) でオフセット

農業保険 :過年度ディベロップ剥落影響 (△13.3pt)

再保険 :ポートフォリオ変化による損害率上昇 (+0.8pt)

(参考) セグメント別のコンバインド・レシオ

		2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減	2024年度 (今回予想)
損害率	北米	65.3%	71.2%	+5.9pt	72.4%
	グローバルマーケット	62.9%	55.3%	△7.6pt	58.6%
	農業保険	88.2%	75.0%	△13.3pt	80.1%
	再保険	59.6%	60.4%	+0.8pt	58.9%
事業費率	北米	23.2%	26.8%	+3.6pt	27.2%
	グローバルマーケット	33.2%	40.8%	+7.6pt	39.3%
	農業保険	13.6%	14.8%	+1.2pt	12.7%
	再保険	30.8%	31.3%	+0.5pt	30.9%
コンバインド・レシオ	北米	88.6%	98.0%	+9.4pt	99.6%
	グローバルマーケット	96.1%	96.1%	+0.1pt	97.9%
	農業保険	101.8%	89.8%	△12.0pt	92.9%
	再保険	90.3%	91.7%	+1.3pt	89.8%
保険引受利益 (百万ドル)	北米	153.8	26.3	△127.4	11.0
	グローバルマーケット	27.3	33.0	+5.7	38.1
	農業保険	△10.5	50.0	+60.5	89.0
	再保険	168.0	155.4	△12.5	390.5
	合計※	340.6	264.2	△76.3	513.8

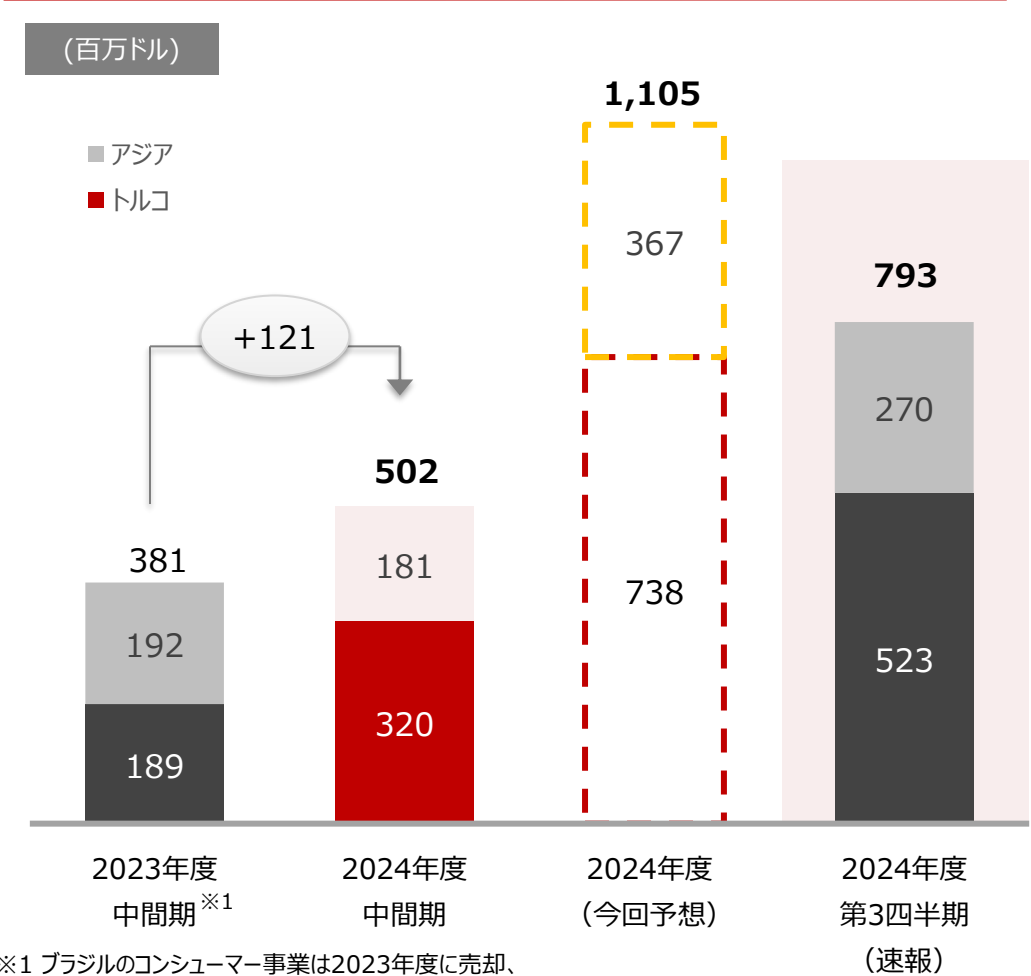
(参考)
第3四半期速報 438

※合計はSIコマーシャルのコーポレート費を控除したもの

SIコンシューマー業績概況

- トルコのインフレに対応したレートアップにより、2024年度中間期の正味収入保険料は+121百万ドル増収の502百万ドル

正味収入保険料



※1 ブラジルのコンシューマー事業は2023年度に売却、2023年度中間期の正味収入保険料（ブラジル含む）は531百万ドル

(参考) セグメント別のコンバインド・レシオ		2023年 中間期	2024年度 中間期	増減	2024年度 (今回予想)
損害率	トルコ	61.7%	64.5%	+2.8pt	69.9%
	アジア	55.9%	58.4%	+2.5pt	56.2%
	合計 ^{※2}	60.5%	62.3%	+1.8pt	65.3%
事業費率	トルコ	28.2%	29.6%	+1.4pt	28.7%
	アジア	39.4%	38.8%	△0.6pt	42.5%
	合計 ^{※2}	35.9%	33.0%	△2.9pt	33.4%
コンバインド・レシオ	トルコ	89.9%	94.1%	+4.2pt	98.7%
	アジア	95.3%	97.2%	+1.9pt	98.7%
	合計 ^{※2}	96.4%	95.3%	△1.1pt	98.7%
保険引受利益 (百万ドル)	トルコ	17.5	17.5	△0.0	9.4
	アジア	13.0	9.6	△3.4	15.7
	合計 ^{※2}	22.9	27.1	+4.1	25.1

(参考)
第3四半期速報：46

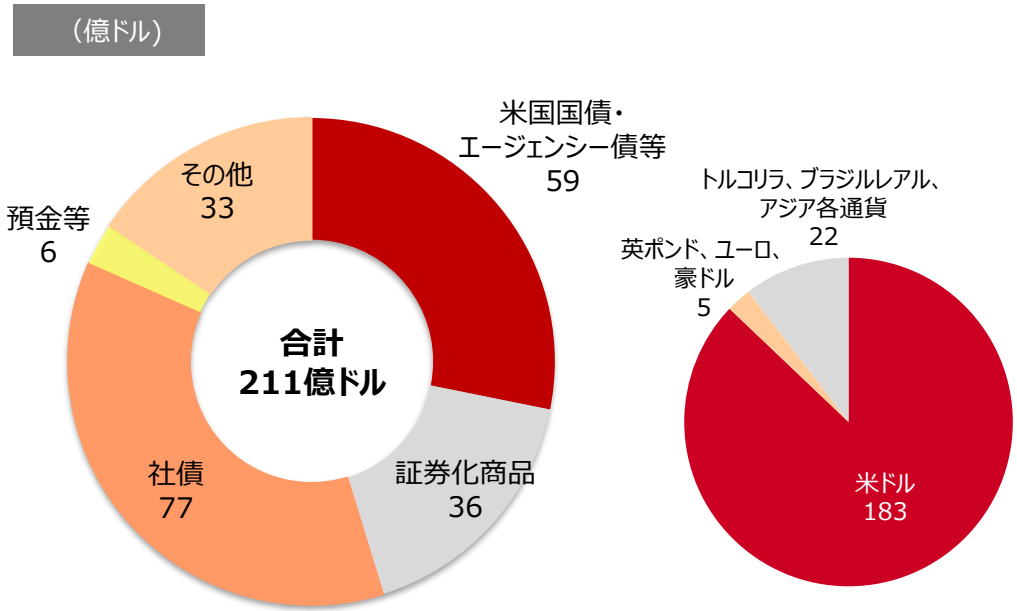
(2024年度中間期コンバインド・レシオの主な増減要因)
トルコ：継続的なインフレ影響
アジア：自動車保険の損害率上昇

※2 合計にはブラジルも含む

運用資産ポートフォリオ・資産運用損益（海外保険事業）

- 2024年度中間期の資産運用損益は、運用資産額増加と再投資利回り上昇による利配収入増により、+ 209百万ドル増益の637百万ドル
- 債券の簿価利回りは継続的に対前年で上昇、運用規模は211億ドルに拡大

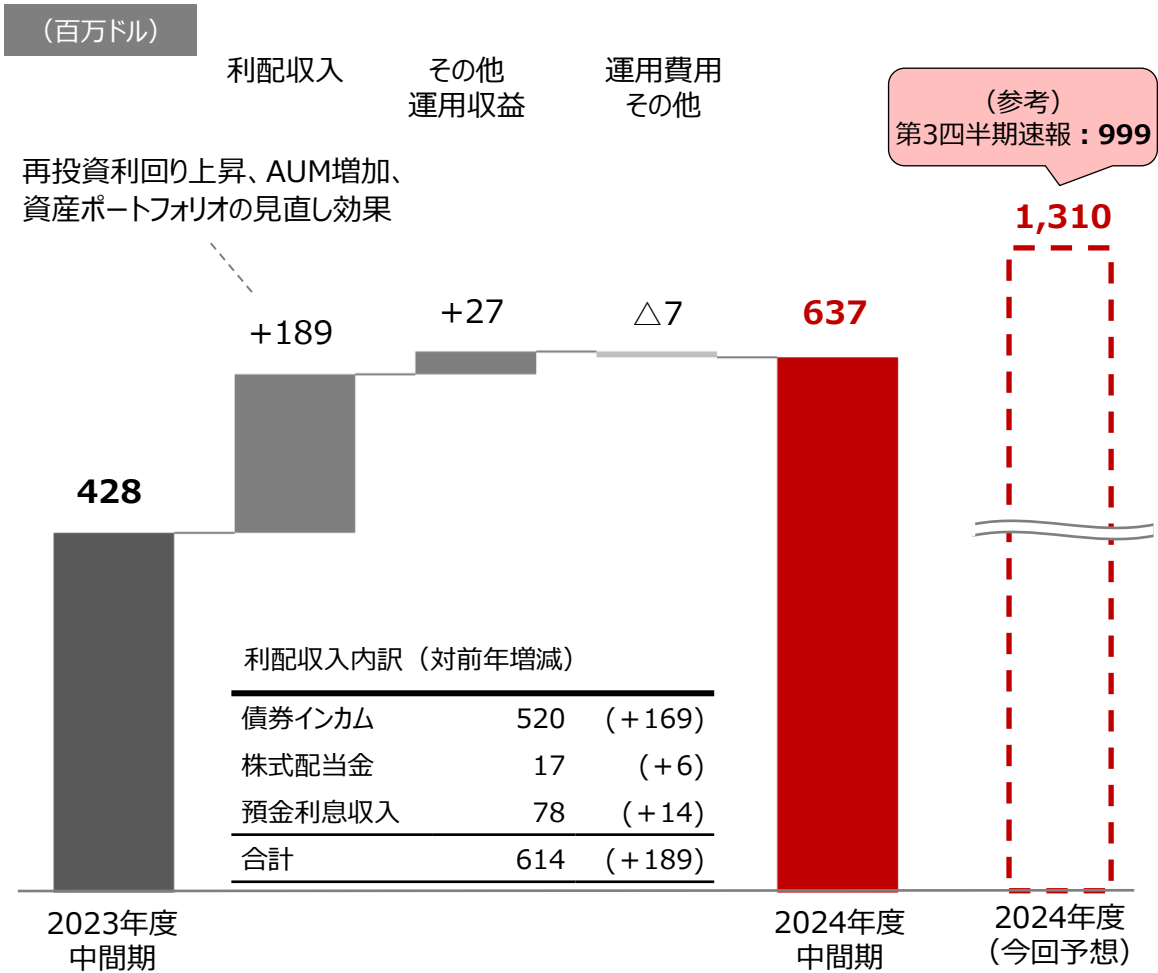
運用資産ポートフォリオ（2024年6月末、海外保険事業※）



	2022年 12月末	2023年 12月末	2024年 6月末
債券市場利回り	6.7%	6.4%	6.9%
債券簿価利回り	4.6%	5.6%	6.1%
デュレーション			
資産	3.2年	3.2年	3.1年
負債	2.4年	2.3年	2.5年

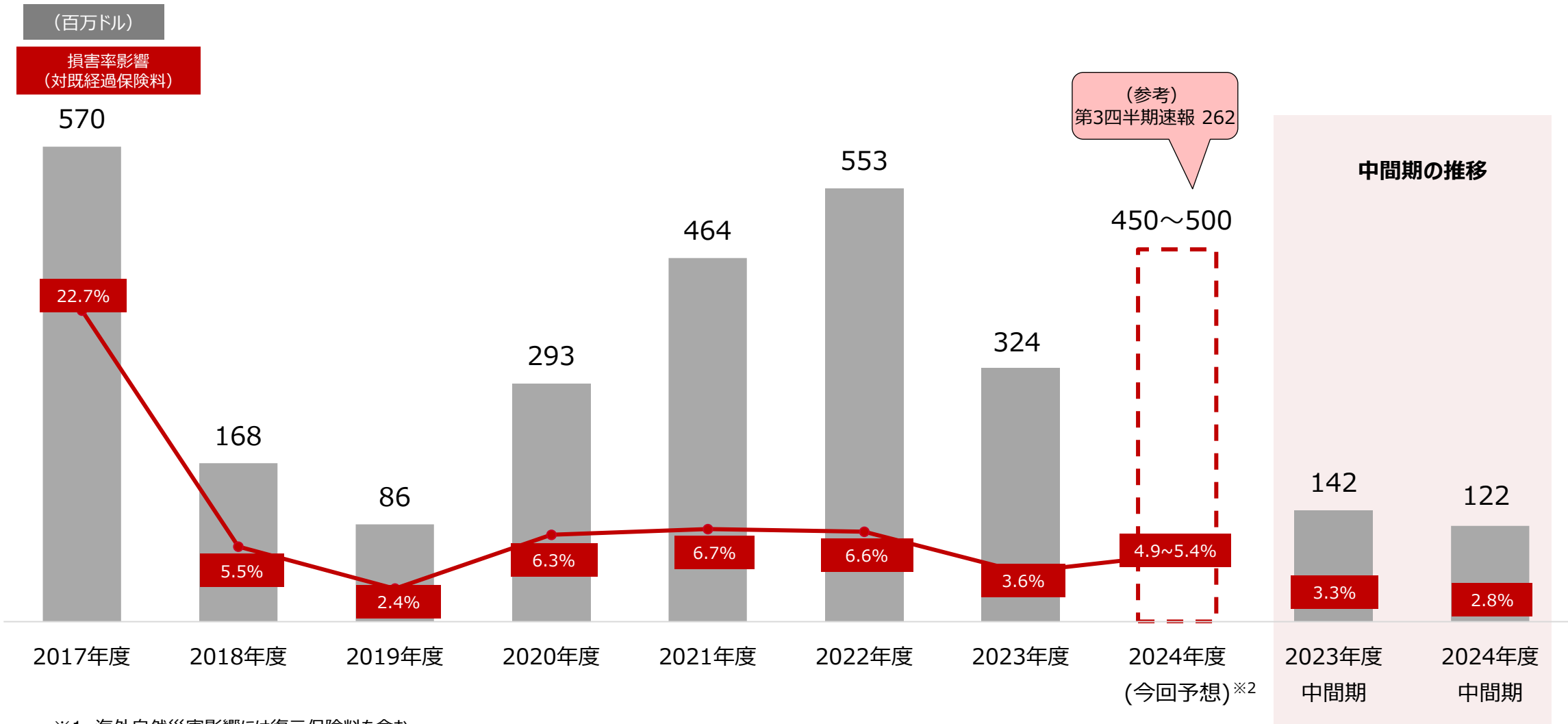
※ Sompoインターナショナルホールディングス非連結会社を除く

海外保険事業の資産運用損益の内訳



(参考) 海外自然災害 (SIコマーシャル)

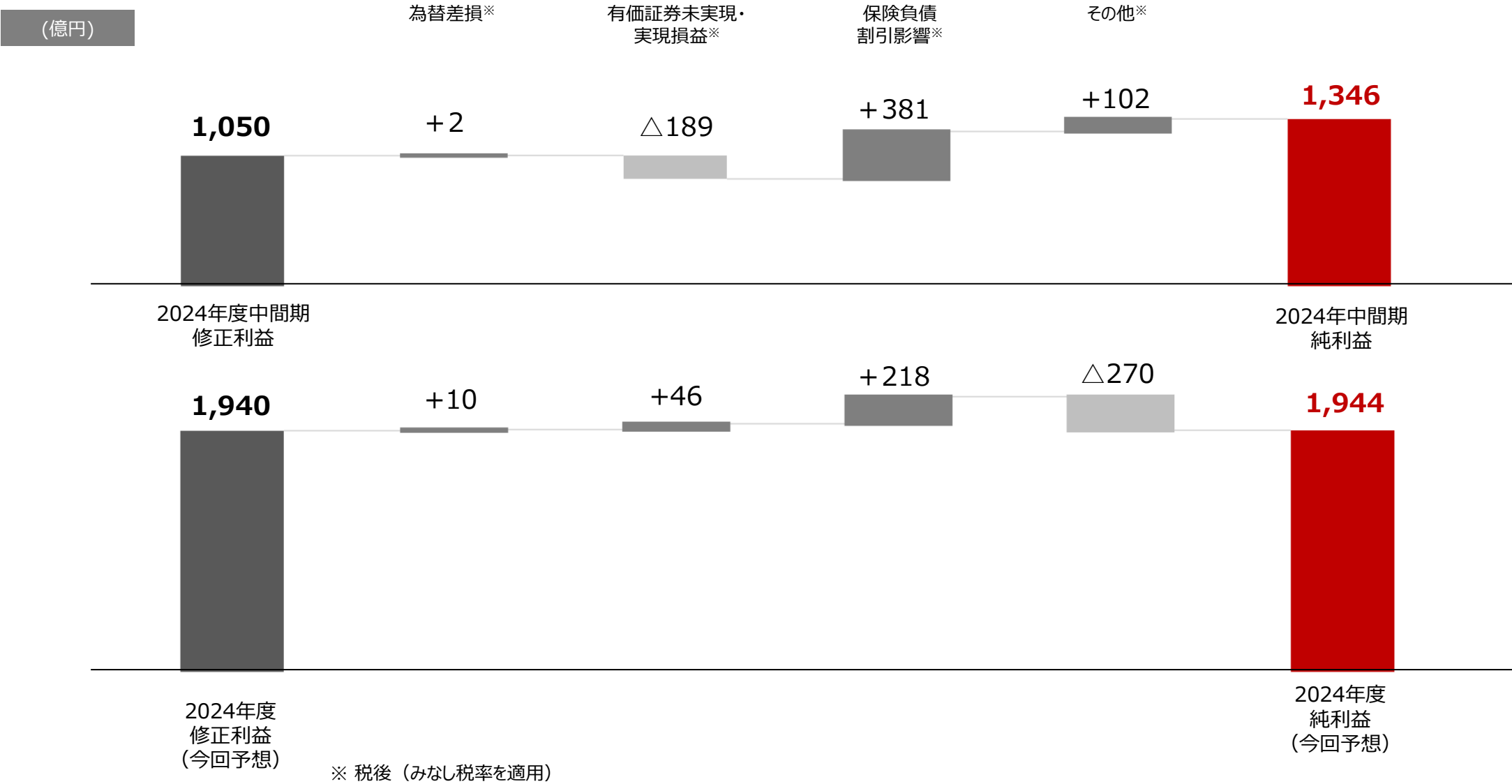
海外自然災害影響※1 (当年度発生)



※1 海外自然災害影響には復元保険料を含む
※2 ハリケーンHeleneおよびMiltonによる影響を含む

(参考) 純利益へのコンバージョン

純利益へのコンバージョン



（参考）決算数値

		中間期実績						通期業績				
		2023年度 中間期	2024年度 中間期				増減	2023年度 実績	2024年度		増減	増減
									(期初予想)	(今回予想)		
		海外計	SIコマーシャル	SIコンシューマー	コーポレート	海外計		海外計 (A)	海外計 (B)	海外計 (C)	(C - B)	(C-A)
ドル ベース (百万ドル)	グロス保険料	9,631	9,313	633	-	9,946	+ 314	15,619	16,419	16,459	+ 40	+ 839
	正味収入保険料	6,393	6,191	502	-	6,694	+ 301	10,190	10,970	10,879	△ 90	+ 688
	既経過保険料	4,764	4,417	470	-	4,888	+ 124	9,998	10,422	10,342	△ 80	+ 343
	発生保険金	3,098	2,844	293	-	3,137	+ 39	7,101	6,728	6,793	+ 64	△ 307
	事業費	1,381	1,313	155	63	1,532	+ 150	2,849	3,101	3,142	+ 40	+ 292
	保険引受利益	293	264	27	△ 63	227	△ 65	67	603	424	△ 178	+ 356
	損害率	65.0%	64.4%	62.3%	-	64.2%	△ 0.9pt	71.0%	64.6%	65.7%	+ 1.1pt	- 5.3pt
	事業費率	29.0%	29.7%	33.0%	-	31.3%	+ 2.3pt	28.5%	29.8%	30.4%	+ 0.6pt	+ 1.9pt
	コンバインド・レシオ	94.0%	94.1%	95.3%	-	95.5%	+ 1.5pt	99.5%	94.3%	96.1%	+ 1.8pt	- 3.4pt
円 ベース (億円)	資産運用利益	428	-	-	-	637	+ 209	993	1,078	1,310	+ 232	+ 317
	海外事業修正利益	564	-	-	-	652	+ 88	1,150	1,243	1,350	+ 107	+ 200
	海外事業修正利益	818	-	-	-	1,050	+ 232	1,631	1,900	1,940	+ 40	+ 308
	為替損益※1	+ 41	-	-	-	+ 2	△ 39	+ 70	+ 33	+ 10	△ 23	△ 59
	有価証券未実現・実現損益※1	+ 98	-	-	-	△ 189	△ 287	+ 510	+ 288	+ 46	△ 242	△ 463
	保険負債割引影響※1	△ 132	-	-	-	+ 381	+ 513	+ 99	△ 196	218	+ 414	+ 119
	その他※1	+ 4	-	-	-	+ 102	+ 97	+ 339	△ 30	△ 270	△ 241	△ 611
	当期純利益※2	829	-	-	-	1,346	+ 516	2,650	1,996	1,944	△ 52	△ 706

※1 税後（みなし税率を適用）
※2 2023年度からSIにおいてIFRS新基準（IFRS9およびIFRS17）を適用、修正利益は定義変更なし

事業別詳細

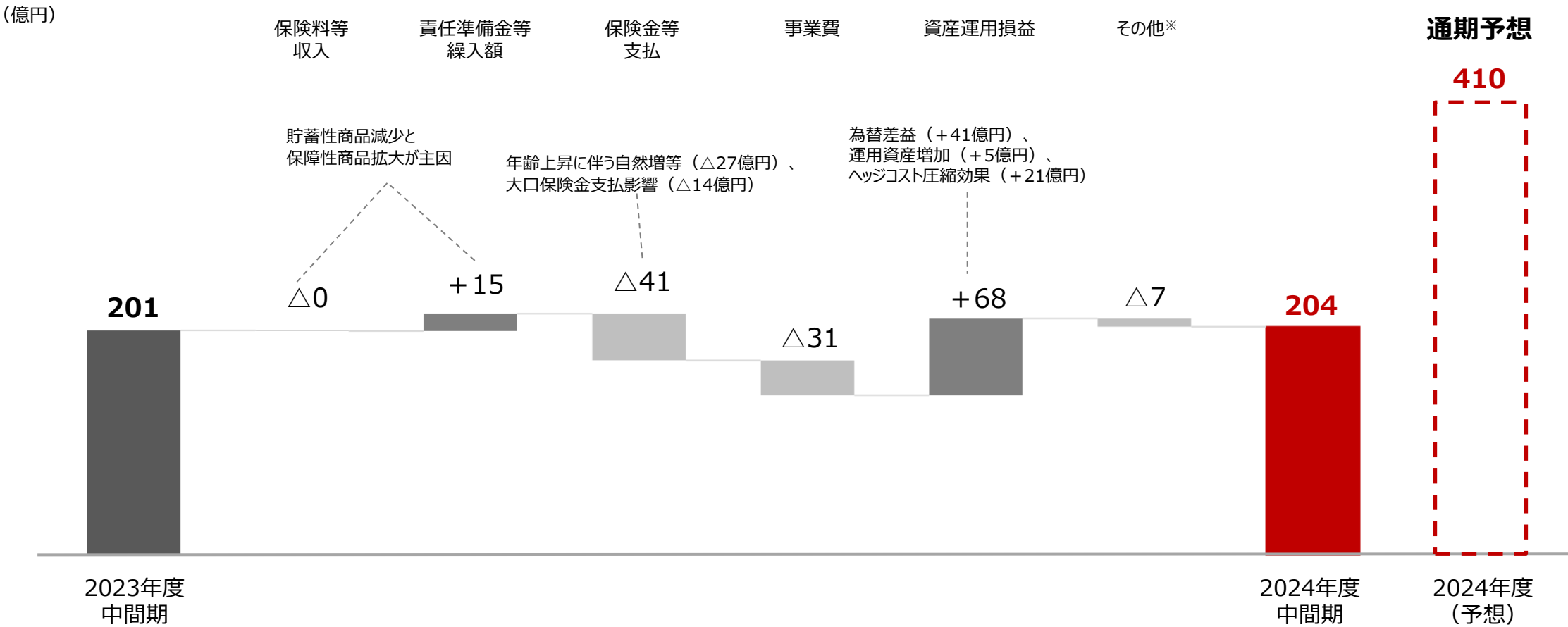
国内損保事業（損保ジャパン）	13
海外保険事業	28
国内生保事業	37
介護事業	45
ERM	48



国内生保事業（ひまわり生命）の業績変動要因

- 2024年度中間期の修正利益は、資産運用利益の増加が保険金等支払の増加影響を上回り、対前年で + 3億円増益
- 計画に対し順調に推移しており、2024年度通期の修正利益は期初予想を据え置き410億円

修正利益の増減要因

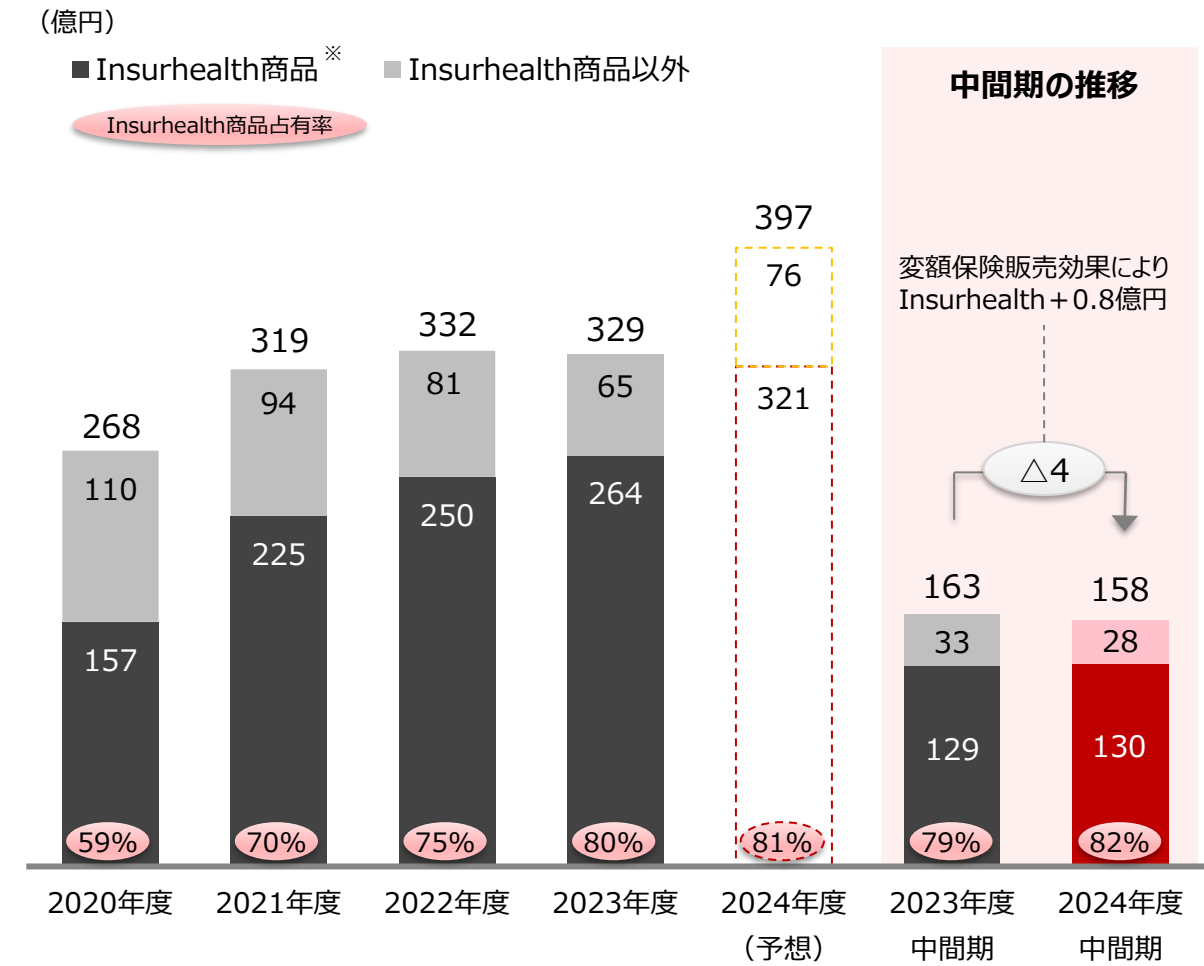


※ 法人税等

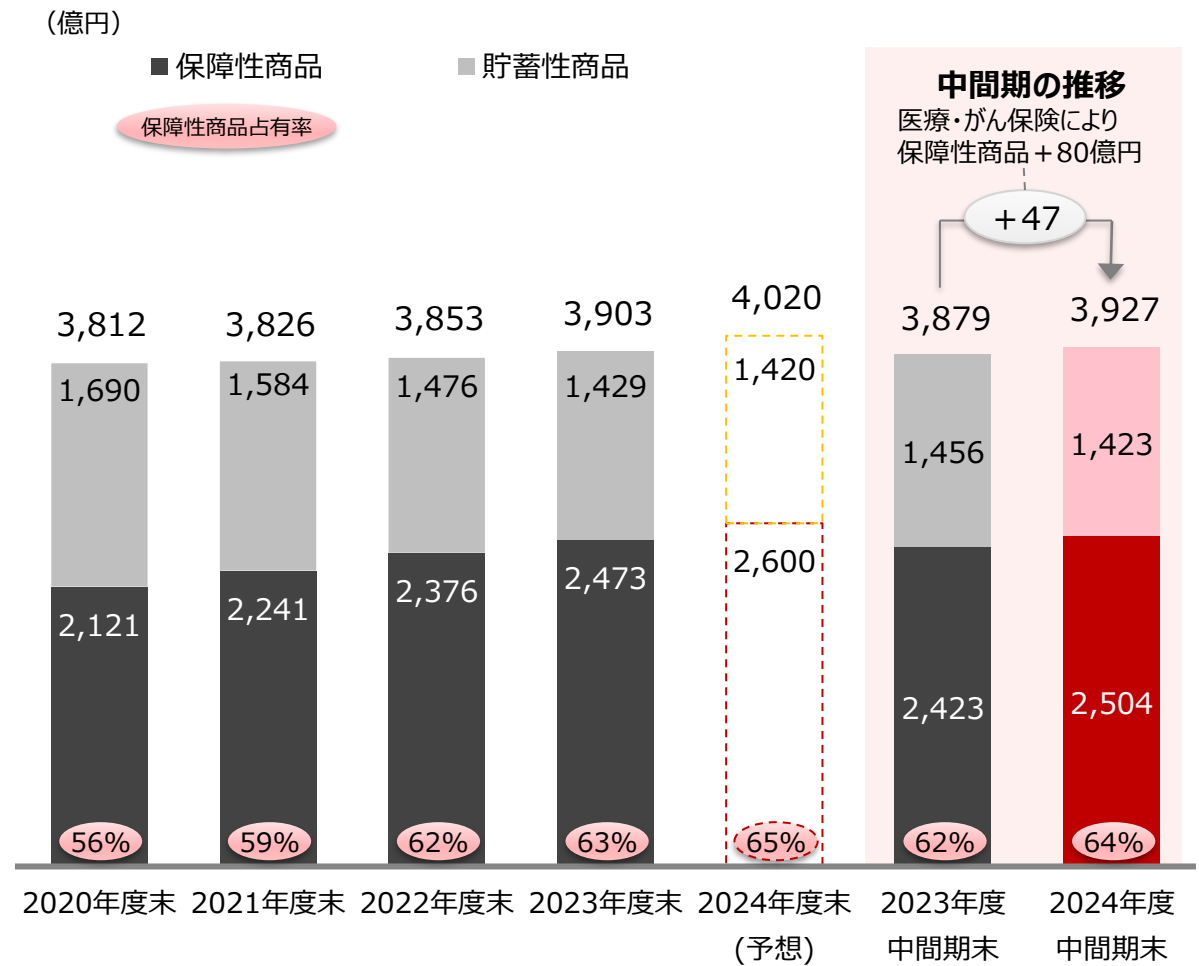
年換算保険料

- 2024年度中間期末の保有契約年換算保険料は、保障性商品の規模拡大で持続的に増加し+47億円
- 2024年度通期では、Insurhealth®新商品と新サービスの投入効果を新契約拡大につなげ、更なる保有契約の積上げを図る

新契約年換算保険料



保有契約年換算保険料

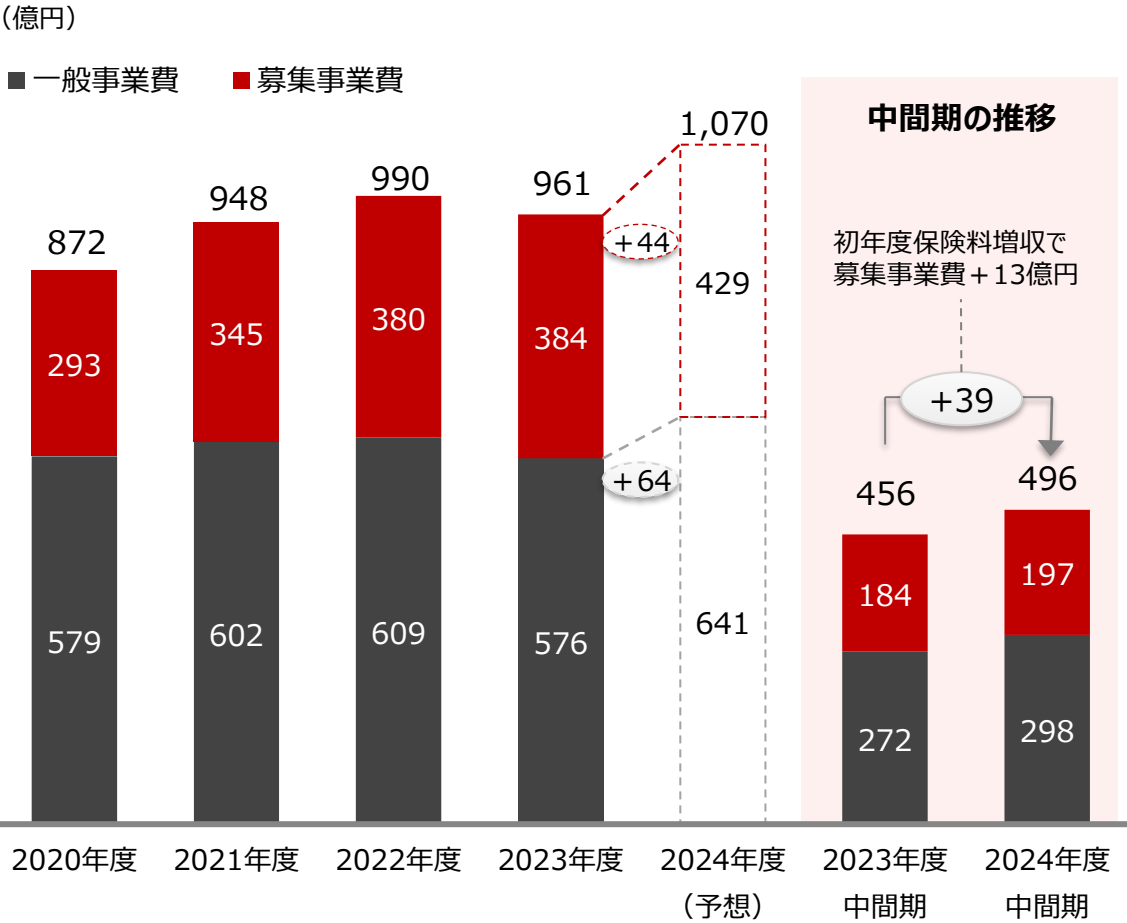


※ 保険本来の保障機能（Insurance）に健康を応援する機能（Healthcare）を組み合わせた独自の価値を提供する商品

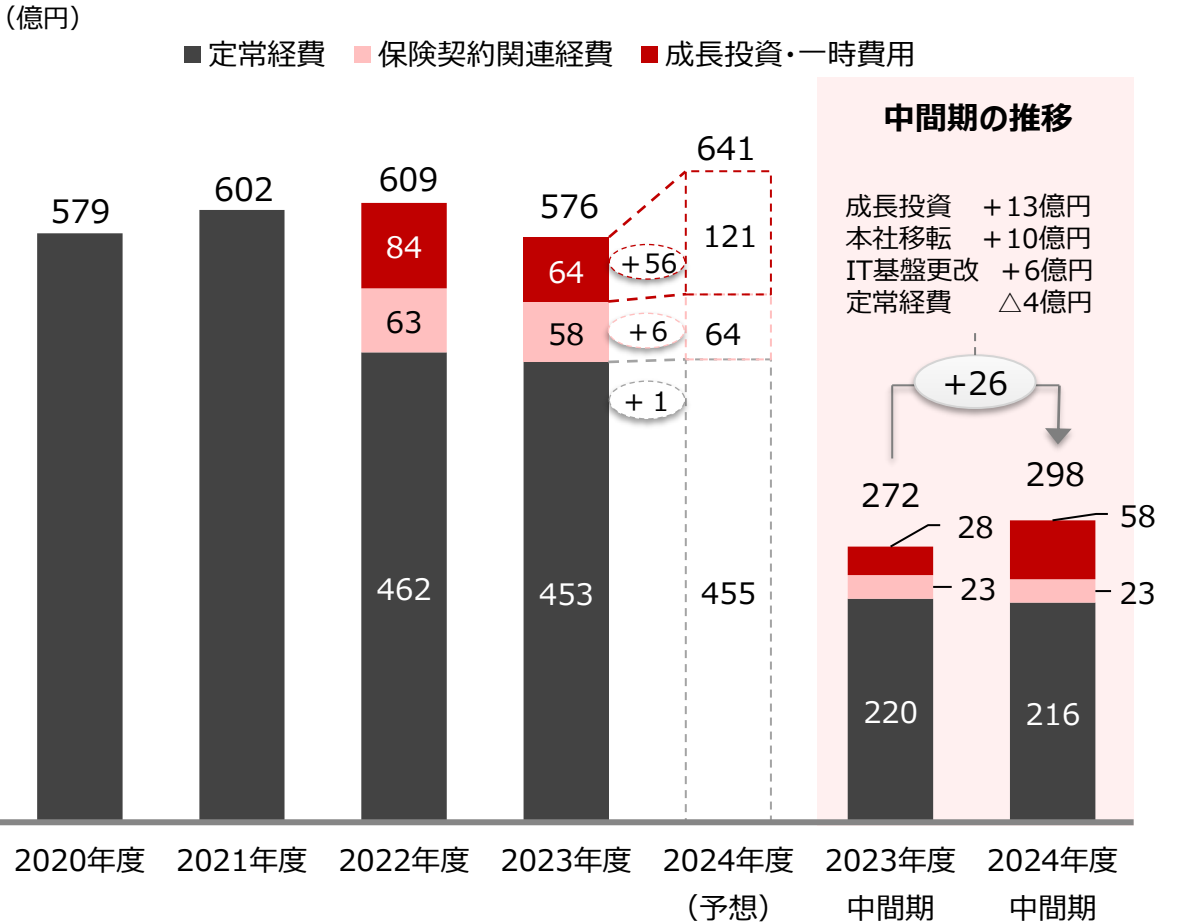
事業費

- 2024年度中間期の事業費は、定常経費を対前年△4億円とコントロールし、概ね計画どおりの496億円

事業費の推移



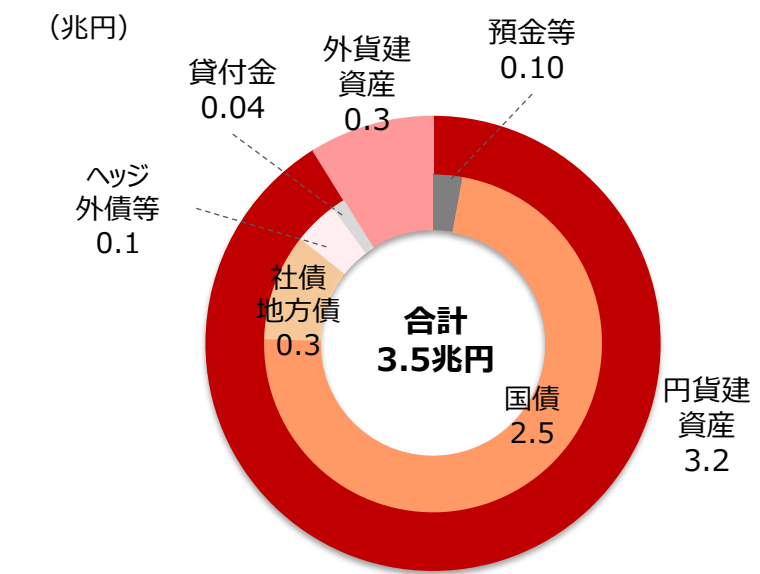
一般事業費の推移



運用資産ポートフォリオ・資産運用損益

- 国内債を中心としたポートフォリオにより金利リスクの抑制を継続
- 2024年度中間期の資産運用損益は、円安影響やヘッジコスト圧縮効果等で＋97億円増益、2024年度通期予想は変更なし

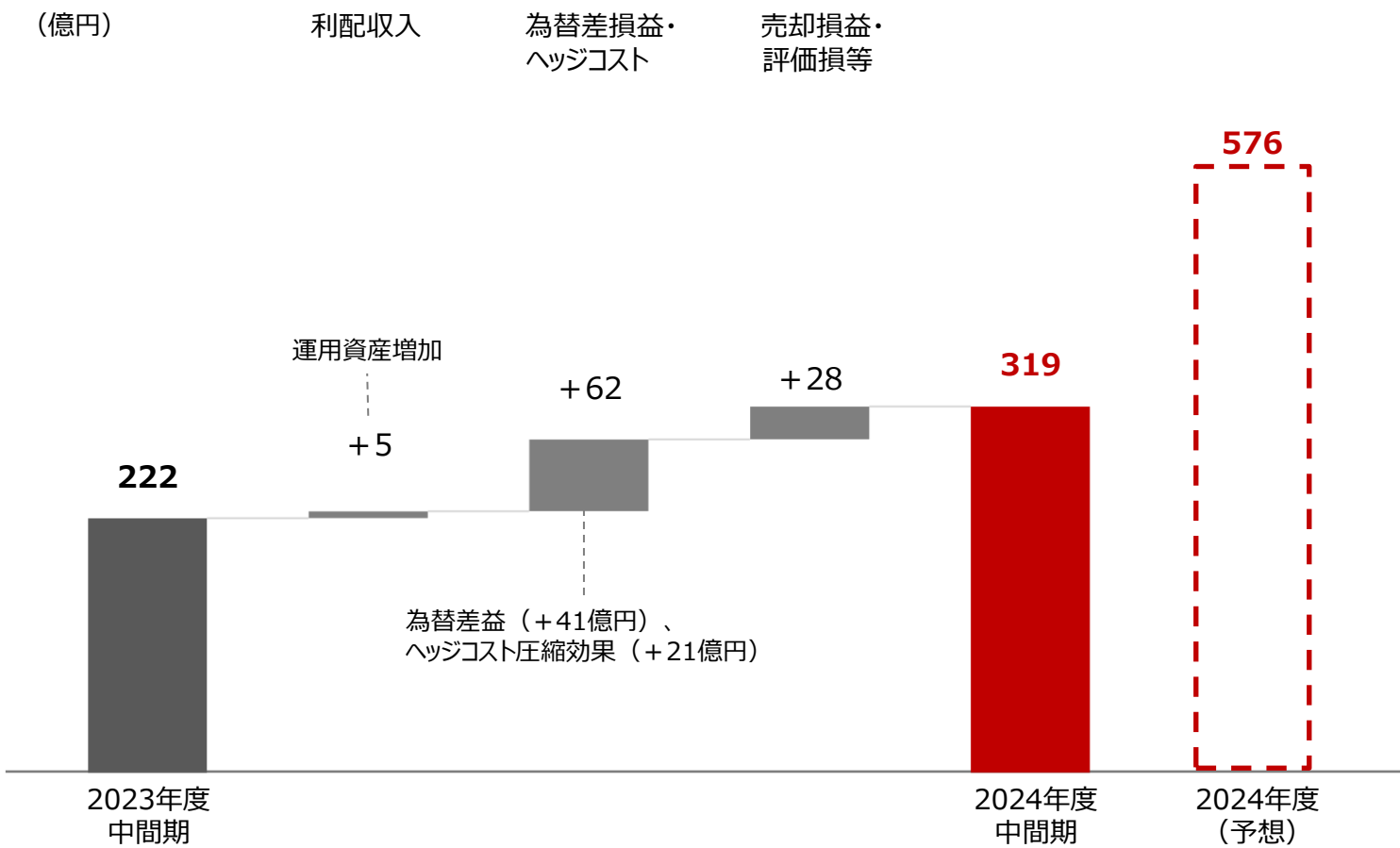
運用資産ポートフォリオ（2024年9月末、一般勘定）



		2023年 3月末	2024年 3月末	2024年 9月末
インカム利回り	資産	1.5%	1.6%	1.5%
	負債	17年	16年	16年
デュレーション	資産	17年	16年	16年
	負債	20年	17年	17年

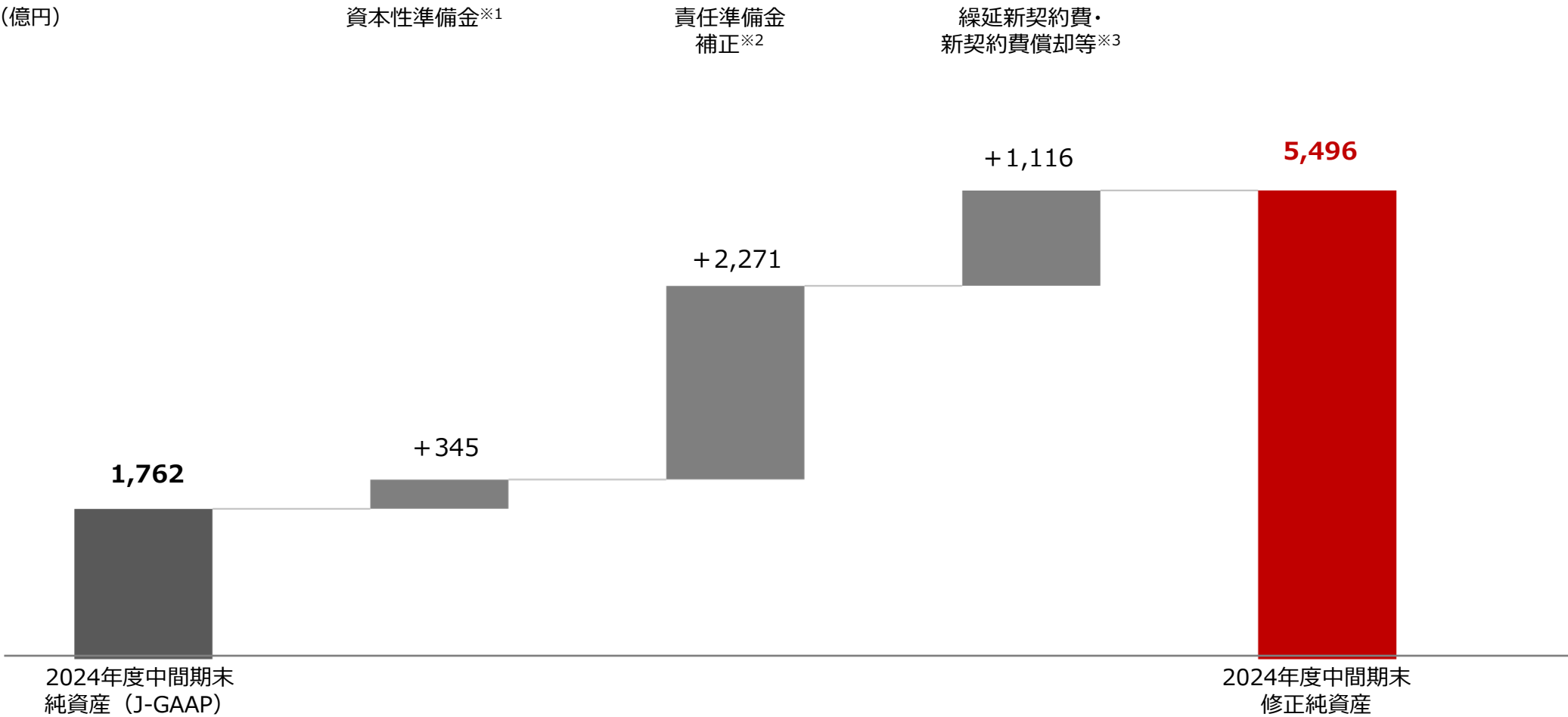
（参考）保有債券の格付構成：BB格以下の保有なし

資産運用損益（一般勘定）の増減要因



(参考) 修正純資産へのコンバージョン

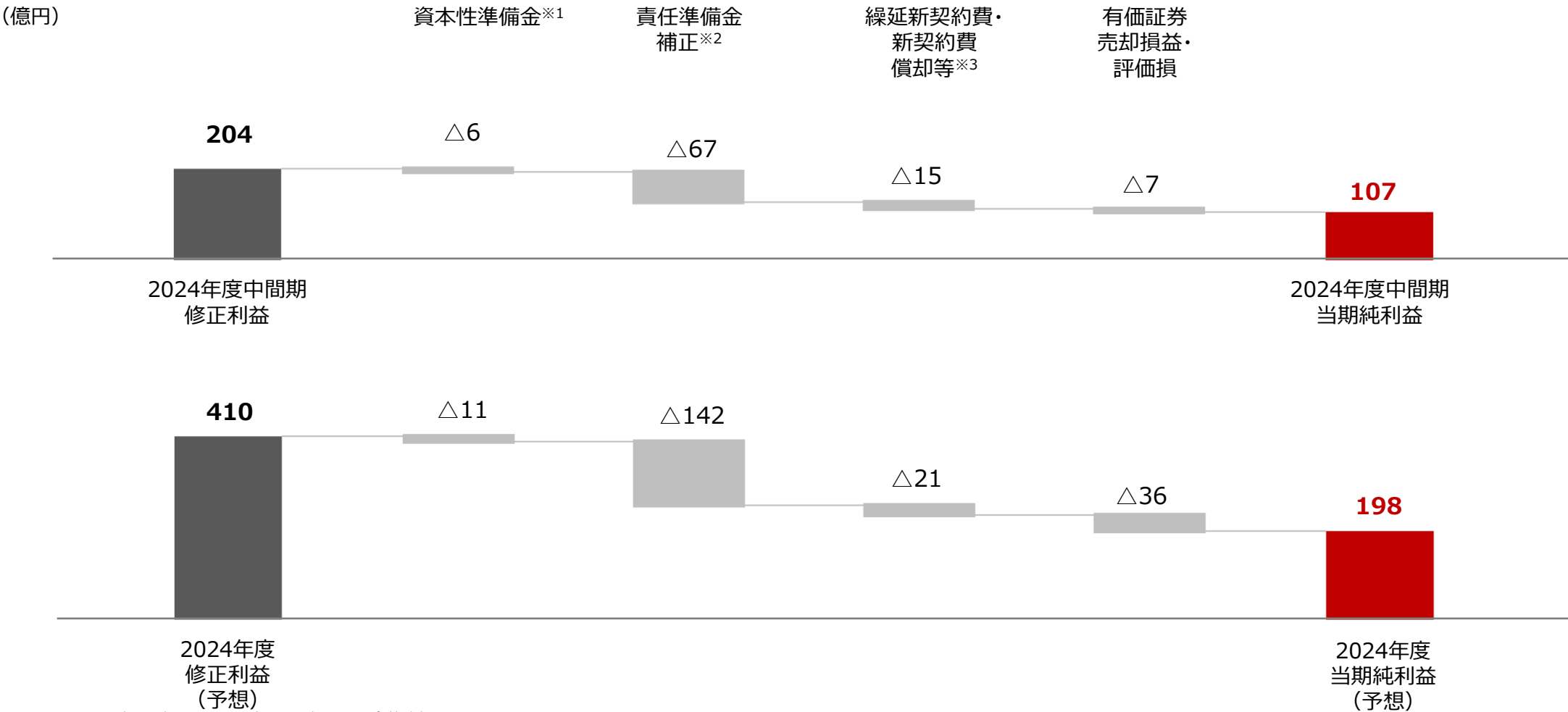
修正純資産へのコンバージョン



※1 危険準備金、価格変動準備金 (税後)
※2 保守的に計算している責任準備金を保険料計算に用いる基礎率により再計算 (税後)
※3 募集手数料等の新契約費を10年間で償却 (税後)

(参考) 純利益へのコンバージョン

純利益へのコンバージョン



※1 危険準備金、価格変動準備金（税後）
※2 保守的に計算している責任準備金を保険料計算に用いる基礎率により再計算（税後）
※3 契約初年度に発生する募集手数料等の新契約費を10年間で償却（税後）

(参考) 決算数値

(億円)	2023年度 中間期	2024年度 中間期	増減		2023年度 実績	2024年度 予想	対前年増減
新契約年換算保険料	163	158	△4	(△2.9%)	329	397	+67
保険料等収入※1	2,128	2,127	△0	(△0.0%)	4,330	4,527	+196
責任準備金繰入等※2	1,290	1,272	△18	(△1.4%)	2,622	2,655	+32
保険金等支払	430	472	+41	(+9.7%)	896	992	+96
事業費	456	496	+39	(+8.6%)	961	1,070	+108
資産運用損益	255	317	+61	(+24.1%)	551	645	+94
（うち一般勘定）	222	319	+97	(+43.8%)	481	576	+94
基礎利益	174	135	△38	(△22.0%)	315	377	+62
経常利益※1	147	177	+30	(+20.8%)	278	321	+43
当期純利益	88	107	+18	(+21.2%)	158	198	+39
資本性準備金繰入額	6	6	+0	(+10.4%)	+12	+11	△0
責任準備金補正	70	67	△2	(△3.9%)	+140	+142	+1
繰延新契約費	129	138	+8	(+6.8%)	+270	+302	+31
新契約費償却等	△121	△123	△1	－	△235	△280	△44
有価証券売却損益・評価損	28	7	△20	(△72.8%)	+72	+36	△36
修正利益	201	204	+3	(+1.6%)	418	410	△8

※1 法令に則った生命保険会社の様式に基づく数値（連結様式とは異なる）

※2 解約返戻金、満期保険金、生存給付金、年金、その他返戻金支払影響および特別勘定資産運用損益を含む

修正利益

事業別詳細

国内損保事業（損保ジャパン）	13
海外保険事業	28
国内生保事業	37
介護事業	45
ERM	48

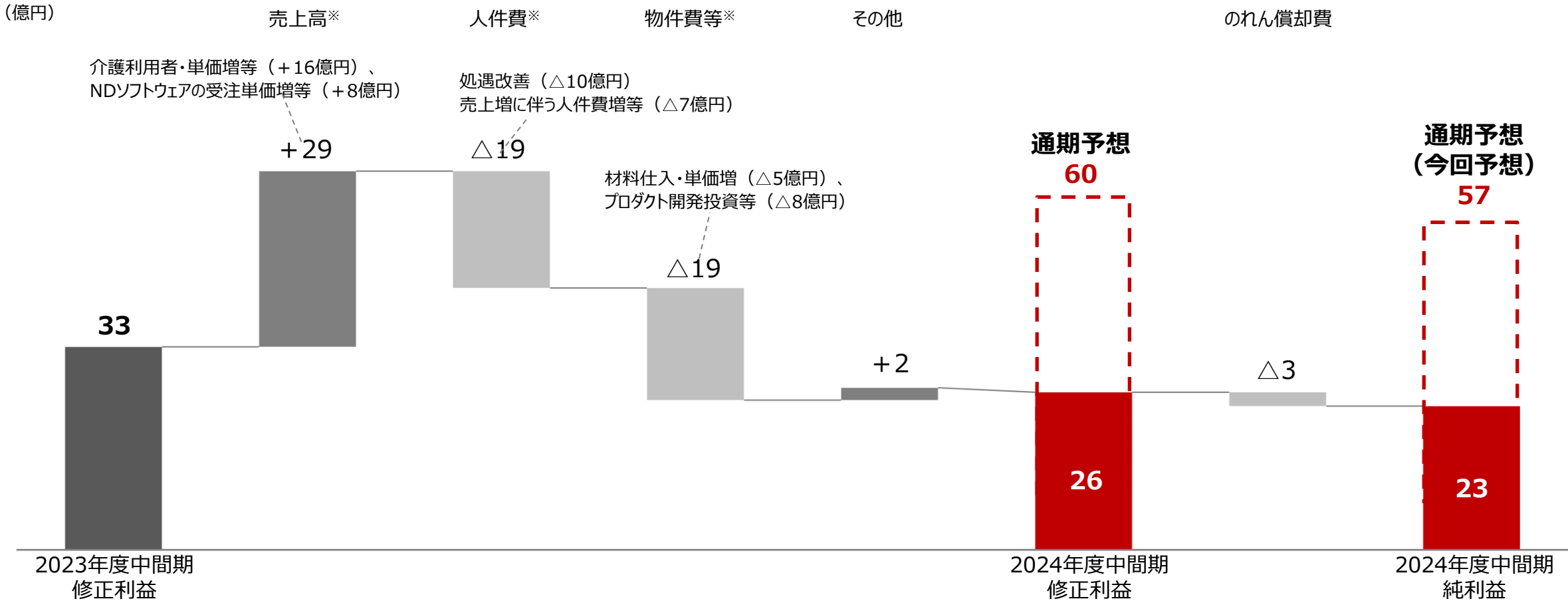


介護事業の業績変動要因

- 2024年度中間期の修正利益は、処遇改善や物価高騰、先行投資によるコストの増加を売上増加で一部オフセット
- 計画に対し順調に推移しており、2024年度通期の修正利益は期初予想を据え置き60億円

修正利益の増減要因

純利益へのコンバージョン

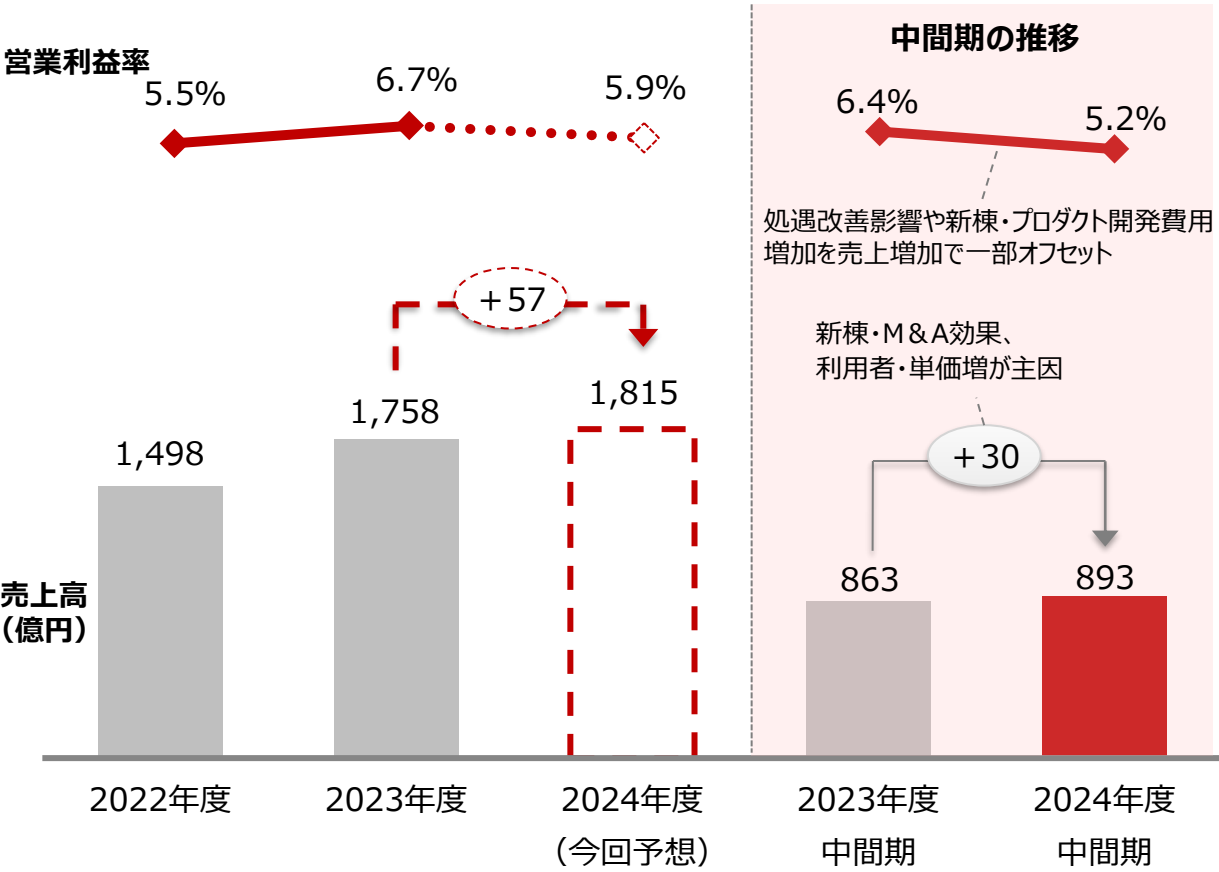


※SOMPOケアにおける生産性向上に伴う人件費抑制効果 + 4億円

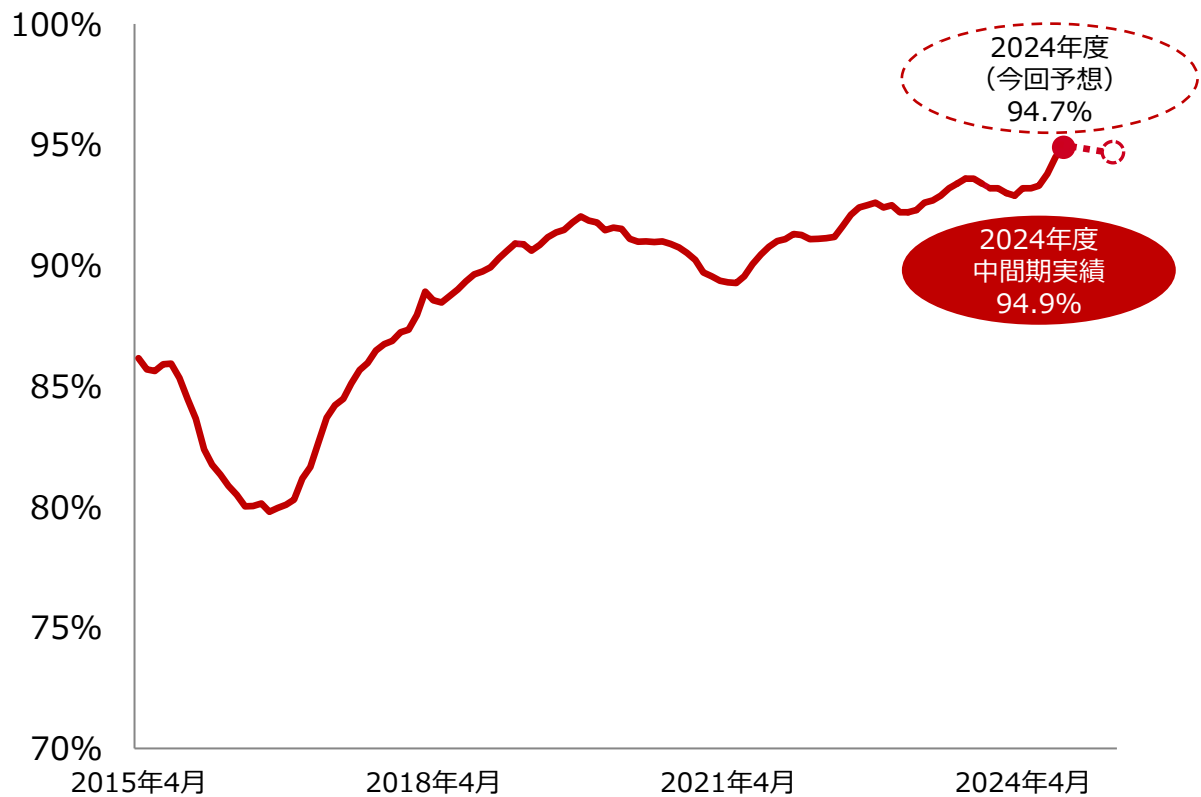
売上高・営業利益率・入居率

- 2024年度中間期の売上高は、新棟・M&A効果や利用者・単価増等を主因に対前年 + 30億円増収の893億円
- 2024年度中間期の入居率は、94.9%と計画を上回り進捗

介護事業の売上高・営業利益率の推移



入居率※の推移 (SOMPOケア)



※ 入居率 = 入居者数 ÷ 施設定員数
旧SOMPOケア・旧SOMPOケアネクストの入居率を統合して記載

事業別詳細

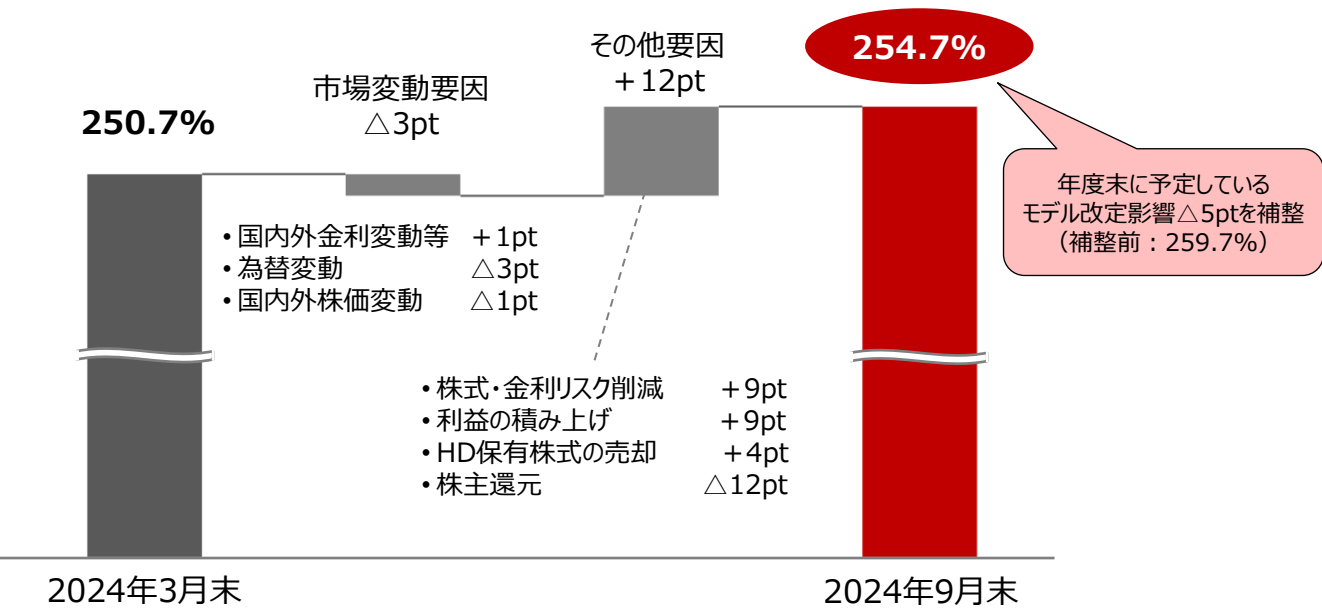
国内損保事業（損保ジャパン）	13
海外保険事業	28
国内生保事業	37
介護事業	45
ERM	48



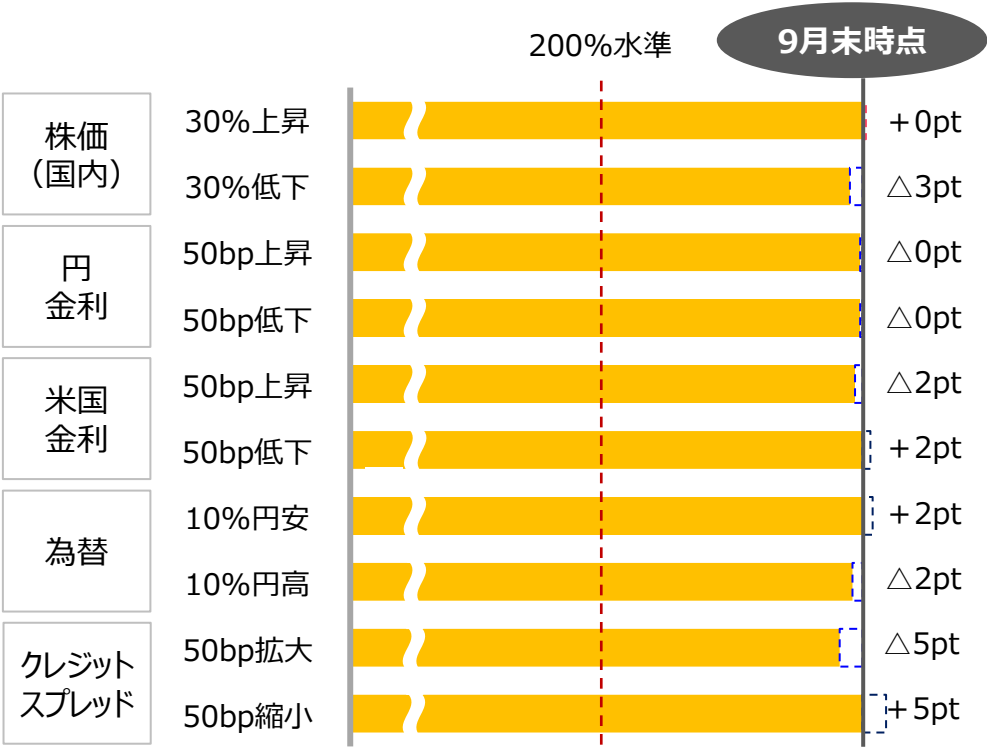
ESR (99.5%VaR)

- 資本水準調整を実行しつつも、財務健全性は問題なし

ESR (99.5%VaR) ※1の推移



ESR (99.5%VaR) の感応度分析 (2024年9月末時点)

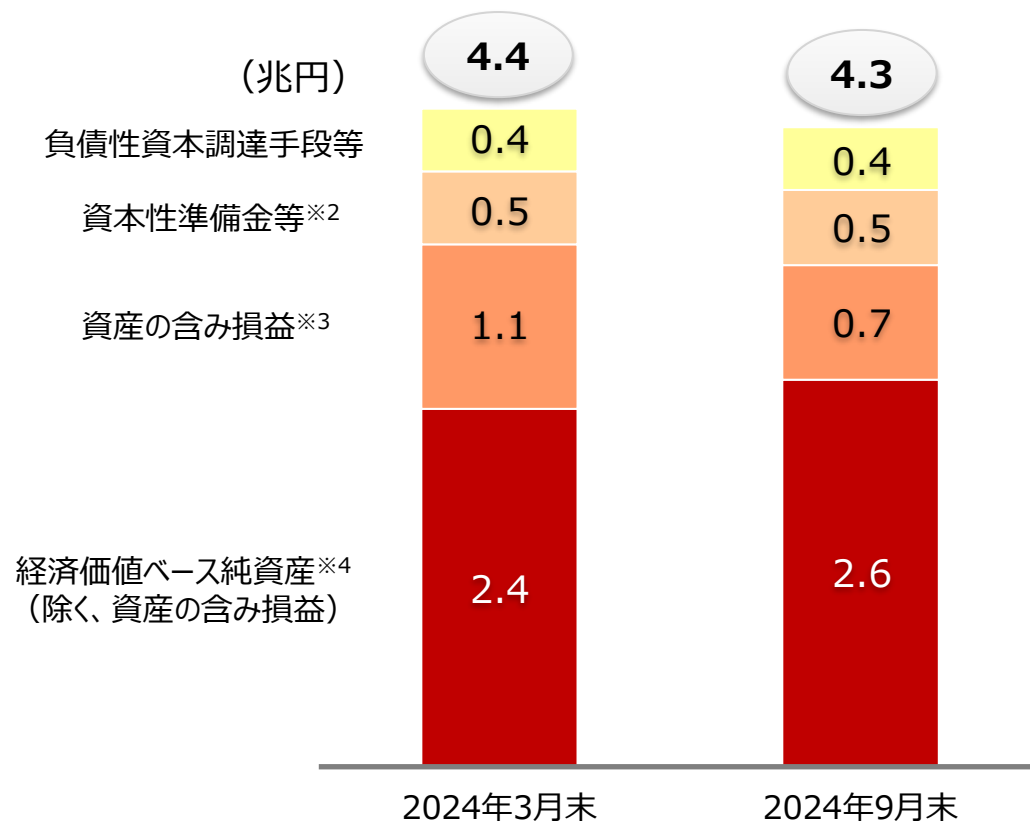


※1 ソルベンシー II に準拠した算出方法
※2 2024年6月末数値、増減は2023年12月末対比
※3 2024年3月末対比

(参考) 市場環境	2024年9月末	増減※3
国内株価 (TOPIX)	2,645.94	(△4.4%)
国内金利 (30年国債利回り)	2.11%	(+ 32bp)
米国金利 (3年国債利回り) ※2	4.55%	(+ 54bp)
為替 (米ドル円レート)	142.73円	(△5.7%)
クレジットスプレッド (米国社債)	0.89%	(△1bp)

(参考) 実質自己資本・リスク量のブレイクダウン

実質自己資本※1



※1 実質自己資本 = 単体BS純資産合計額 + 保有契約価値 - のれん等

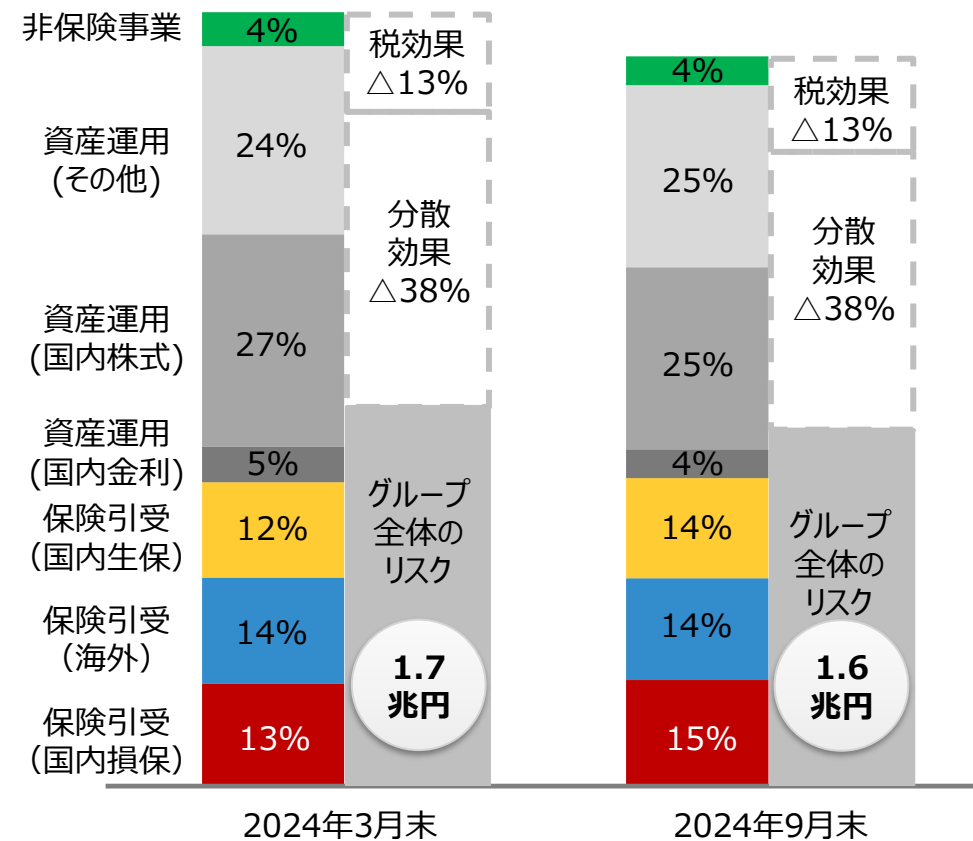
+ 時価評価しない資産の含み損益 + 資本性準備金等 + 負債性資本調達手段等

※2 価格変動準備金、異常危険準備金等 (税引後)

※3 時価評価しない資産を含めた有価証券等の含み損益

※4 単体BS純資産合計額に生損保の保有契約価値等を加算 (のれんや非支配株主持分等は控除)

リスク量※5



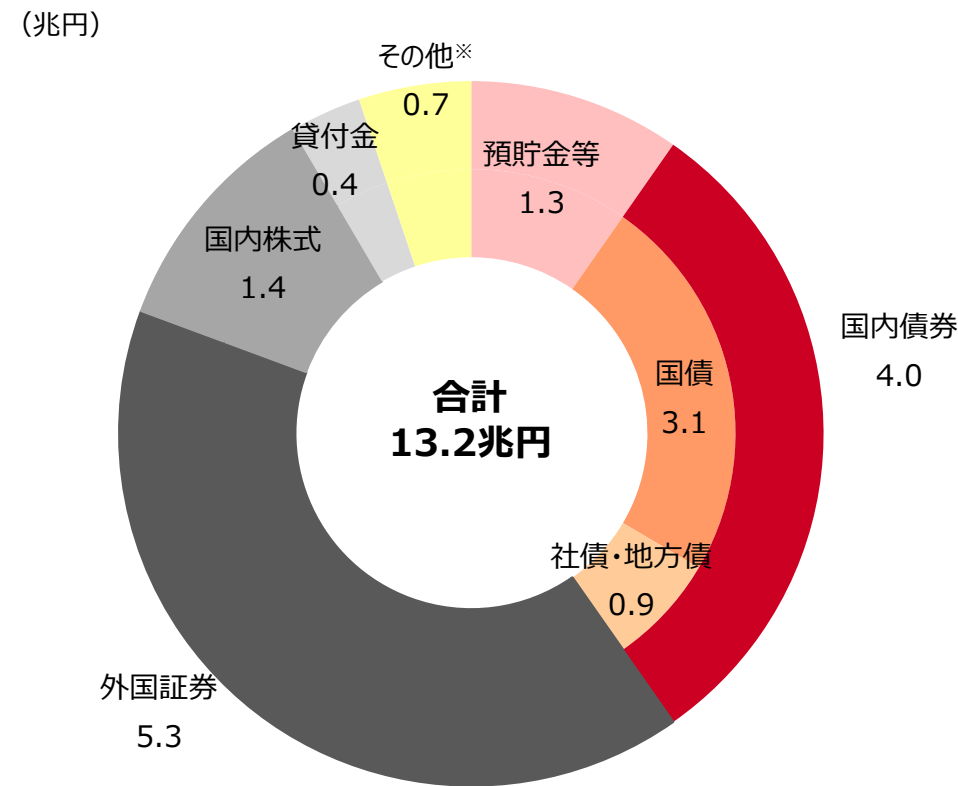
※5 リスク量は保有期間1年、99.5%VaRで計測

リスク要因毎のリスク量：リスク要因間の分散効果等控除前 (税引前)

グループ全体のリスク：リスク要因毎のリスク量合計 - 分散効果 - 税効果

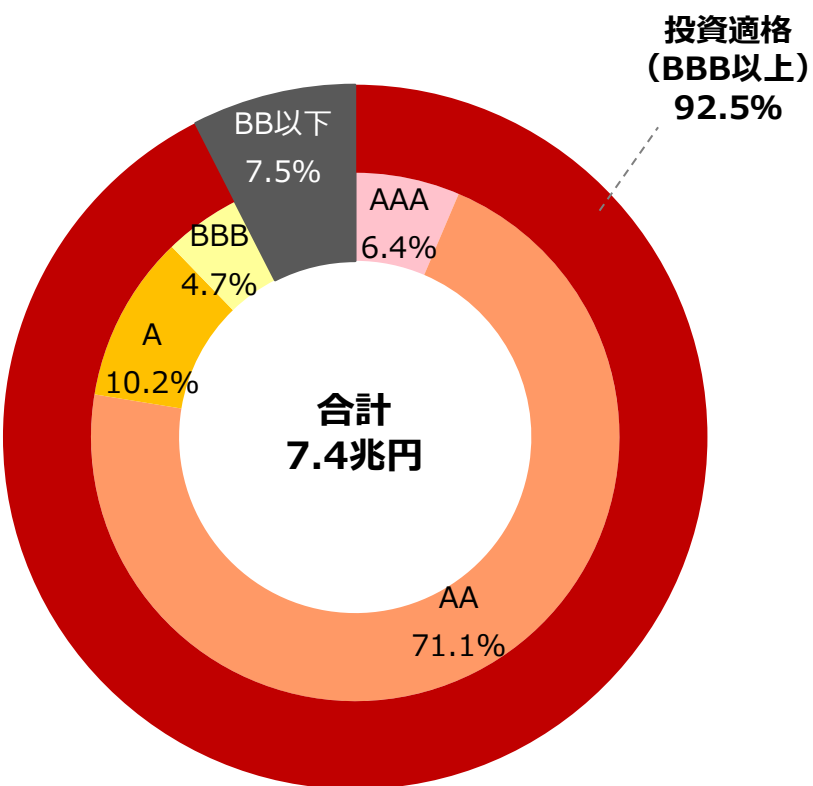
(参考) 運用資産ポートフォリオ (グループ連結ベース)

運用資産ポートフォリオ (2024年9月末、グループ連結ベース)



※ “その他”は土地・建物、非連結子会社株式など

グループ資産格付構成 (2024年9月末、債券)



(参考) 経営数値目標等

経営数値目標等

(単位：億円)

	2024年度		2026年度※7
	中間期実績	(今回予想)	(目標)
修正EPS成長率※3	-	-	年率+12%超
修正連結ROE※4	-	7%程度	13~15%
事業別ROE※5	国内損保事業	4.0%	2.3%
	海外保険事業	13.9%	13.8%
	国内生保事業	7.2%	7.3%
	介護事業※6	9.0%	9.3%
ROE (J-GAAPベース)	-	14%程度	-
修正連結利益	1,556億円	2,700億円	-

※1 事業部門別修正利益は、一過性の損益またはグループ会社配当等の特殊要因を除く
※2 一過性の変動要素を除いたOperating Income (= 当期純利益 – 為替損益 – 有価証券売却・評価損益 – 減損損失等)
※3 IFRSベース
※4 修正連結ROE = 修正連結利益 ÷ 修正連結純資産 (分母は、期首・期末の平均残高)、IFRSベース、除くOCI
修正連結純資産 = 連結純資産 (除く国内生保事業純資産) + 国内損保事業異常危険準備金等 (税引後) + 国内損保事業価格変動準備金 (税引後) + 国内生保事業修正純資産
国内生保事業修正純資産 = 国内生保事業純資産 (J-GAAP) + 危険準備金 (税引後) + 価格変動準備金 (税引後) + 責任準備金補正 (税引後) + 未償却新契約費 (税引後)
※5 事業別ROE = 事業部門別修正利益 ÷ 各事業への配賦資本 (事業に属する会社の連結純資産合計またはリスクモデルに基づく必要資本。期首・期末の平均)
事業別ROEは、各事業特性を踏まえ異なる定義で各々設定しているため、事業間比較には適さず、各事業の進捗モニタリングを通じて修正連結ROEおよび各事業別ROE目標値の達成確度を高めることを目的に導入
※6 介護オペレーター事業のROE
※7 事業別ROEは、国内損保事業は現行ベース、IFRS適用時に再設定。海外保険事業、国内生保事業、介護事業はIFRSベース

修正連結利益※1の定義

国内損保事業
当期純利益 + 異常危険準備金繰入額等 (税引後) + 価格変動準備金繰入額 (税引後) – 有価証券の売却損益・評価損 (税引後) – 特殊要因 (税引後)
海外保険事業
Operating Income※2 なお、持分法適用関連会社は、原則当期純利益
国内生保事業
当期純利益 + 危険準備金繰入額 (税引後) + 価格変動準備金繰入額 (税引後) + 責任準備金補正 (税引後) + 新契約費繰延 (税引後) – 新契約費償却 (税引後) – 有価証券の売却損益・評価損 (税引後)
介護事業
当期純利益
その他
当期純利益 – 投資に関する売却損益・評価損 (税引後)

将来予想に関する記述について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】



SOMPOホールディングス株式会社

I R室

電話番号 : 03-3349-3913

email : ir@sompo-hd.com

URL : <https://www.sompo-hd.com/>